

日本バプテスト連盟 東京地方連合

## 2024年度 定期総会（書面総会）資料

議案説明会は、目白ヶ丘教会から配信いたします。

### 東京地方連合 定期総会 開会礼拝

司式：竹下達也(恵泉) 奏楽：岸本敬子(品川)

賛美	新生讃美歌 6 番 「主の名によりて」	篠松次郎（常盤台教会）
メッセージ	「目当てはイエスへと」	マルコ福音書 2 章 1 ～ 5 節 森崇牧師（常盤台教会）
応答賛美	新生讃美歌 633 番 「すべてを捧げます」	
祝福と派遣		武井誠司牧師（富里教会）
後奏		
アピール		

### 東京地方連合 定期総会 議案（書面決議による）

第 1 号議案	2023 年度 役員会の活動報告の件
第 2 号議案	2023 年度 TBA 協力伝道センタープロジェクトの活動報告の件
第 3 号議案	2023 年度 各委員会等の活動報告の件
第 4 号議案	2023 年度 決算報告、および監査報告の件
第 5 号議案	連合役員候補者選出の件
第 6 号議案	2024 年度 役員会の活動方針の件
第 7 号議案	2024 年度 各委員会等の活動方針の件
第 8 号議案	2024 年度 予算案の件
第 9 号議案	東京バプテスト神学校 2023 年度の活動報告と決算見通し、および 2022 年度の決算・監査報告の件
第 10 号議案	東京バプテスト神学校 2024 年度 活動計画、および予算案の件
第 11 号議案	2024 年度総会役員選出の件
第 12 号議案	次年度、総会日程の件

【総会日程】 開会礼拝&議案説明会 2024 年 4 月 29 日（月・休） 13:00 スタート

議決開票 2024 年 5 月 18 日(土)

【議長団】 議長：木村一充（栗ヶ沢） 副議長：上原一晃（篠崎）

書記：染森哲朗（茂原）、元川信治（千葉）

【監査委員】 岩崎秀子(常盤台)、小松澤一枝(目白ヶ丘)

## 【総会決議までのスケジュール】

1. 4月6日(土) 総会資料、公示兼代議員登録用紙の発送、HP等で公示
2. 4月18日(木) 事前質問、意見、個人議案提出締め切り 回答は順次HP上で公開
3. 4月21日(日) 代議員登録締め切り、Zoom招待メールと議決書を逐次送信
4. 4月29日(月・休) 議案説明会をZoomで開催（総会議長団がリード）
5. 5月12日(日)まで、説明会以降の質問・意見に関して、議長団は役員会と協働し回答を準備し、HP等で公開
6. 5月14日(火) 議決書提出締め切り
7. 5月18日(土) 開票、開票結果をHPなどで開示

総会に関する、質問・意見は、下記の連合事務局までお問い合わせください。

[tokyorengojimukyoku@gmail.com](mailto:tokyorengojimukyoku@gmail.com)

東京地方バプテスト連合のホームページ <https://tba-jbc.org> で、公示、公開、開示しております。



## 目次

<b>2024 年度 定期総会議案</b> .....	5
<b>2023 年度 役員会の活動報告</b> .....	7
役員会の活動 .....	8
神学校デイ（東京連合主催、北関東連合、神奈川連合協催） .....	9
連合フェスティバル（連合のつどい）の開催について .....	10
総会報告.....	10
<b>2023 年度 TBA 協力伝道センタープロジェクトの活動報告</b> .....	13
<b>2024 年度 役員会の活動方針</b> .....	14
<b>伝道委員会</b> .....	15
2024 年度 活動方針と計画 .....	15
<b>東京地方壮年連合</b> .....	16
2023 年度 活動報告.....	16
2024 年度活動計画案 .....	17
2023 年度決算と2024 年予算案 .....	18
<b>東京地方連合女性委員会</b> .....	19
2023 年度 活動報告.....	19
2024 年度活動計画案 .....	20
2023 年度会計報告と2024 年度予算案.....	21
<b>青年・少年少女委員会</b> .....	21
2023 年度 振り返り .....	21
2024 年度 活動方針.....	23
<b>社会委員会</b> .....	23
2024 年度 活動計画.....	23
<b>東京北教会 全国支援・地域協働プロジェクト</b> .....	24
2023 年度 活動報告.....	24
2024 年度 実施計画.....	25
<b>2023 年度 会計報告</b> .....	27
2023 年度 決算概要.....	27
2024 年度 予算案 .....	27
<b>監査報告書</b> .....	28

決算・予算書 .....	29
2023 年度 支出内訳 .....	30
2023 年度 貸借対照表 .....	30
<b>東京バプテスト神学校 .....</b>	<b>32</b>
2023 年度 活動報告 .....	32
2024 年度 活動計画 .....	35
2024 年度 予算案 .....	39
2022 年度 監査報告 .....	40
<b>分担金と経常的献金の推移 .....</b>	<b>41</b>
<b>現在会員数等の推移一覧 .....</b>	<b>42</b>
<b>教会・牧師等一覧 .....</b>	<b>43</b>
2024 年度 スケジュール表 .....	44
東京地方バプテスト連合規約 .....	45

## 2024 年度 定期総会議案

### 第 1 号議案 2023 年度 役員会の活動報告の件

2023 年度の役員会の活動について、総会資料の通り報告いたしますので、ご承認をお願いいたします。

### 第 2 号議案 2023 年度 TBA 協力伝道センタープロジェクトの活動報告の件

2023 年度の TBA 協力伝道センタープロジェクトの活動について、総会資料の通り報告いたしますので、ご承認をお願いいたします。

### 第 3 号議案 2023 年度 各委員会等の活動報告の件

2023 年度の各委員会等の活動について、総会資料の通り報告いたしますので、ご承認をお願いいたします。

### 第 4 号議案 2023 年度 決算報告、および監査報告の件

2023 年度の決算報告をいたしますので監査報告とあわせ、ご承認をお願いいたします。

### 第 5 号議案 連合役員候補者選出の件

2024 年度以降の連合役員等につき、役員候補者選考委員が選出いたしました候補者をご承認をお願いいたします。

会 長： 篠松次郎（常盤台） 副会長：（新）元川信治（千葉）

会 計： 松田俊介（目白ヶ丘） 書 記： 竹下達也（恵泉）

監査委員：岩崎秀子（常盤台）（新）古田佳子（東京北）

神学校理事：石井規之（多摩みぎわ） 内藤崇（目白ヶ丘）（新）文 廷翼（立川）

（新）伝道委員会委員長：石井規之（多摩みぎわ）

（新）壮年委員会委員長：山田誠一（大井）（新）女性委員会委員長：永井明子（大井）

（新）青年会・少年少女会委員長：郷健人（常盤台）（新）社会委員会委員長：藤田直彦（恵泉）

※ 候補者選考委員：志築正治（市川大野・東） 城倉啓（泉・南） 福田佑次（東京西・西）

### 第 6 号議案 2024 年度 役員会の活動方針の件

2024 年度の役員会の活動方針について、総会資料の通り報告いたしますので、ご承認をお願いいたします。

### 第 7 号議案 2024 年度 各委員会の活動方針の件

2024 年度の各委員会の活動方針について、総会資料の通り報告いたしますので、ご承認をお願いいたします。

（新）伝道委員会 壮年委員会 女性委員会

（新）青年会・少年少女会委員会 （新）社会委員会

### 第 8 号議案 2024 年度 予算案の件

2024 年度の予算案を総会資料の通り報告いたしますので、ご承認をお願いいたします。

### 第 9 号議案 東京バプテスト神学校 2023 年度の活動報告と決算見直し、および 2022 年度の決算・監査報告の件

東京バプテスト神学校の 2023 年度の活動報告と決算見通しにつきまして、総会資料通りに報告しますので、2022 年度の決算・監査報告と合わせて、ご承認をお願いいたします。

#### **第 10 号議案 東京バプテスト神学校 2024 年度 活動計画、および予算案の件**

東京バプテスト神学校の 2024 年度の活動計画、および予算案につきまして、総会資料通りに報告しますので、ご承認をお願いいたします。

#### **第 11 号議案 2024 年度総会役員選出の件**

連合役員候補者選考委員会を、西ブロックからご推薦をいただいた以下の方をお願いいたしますことを、ご承認をお願いいたします。

議 長：秋山献一（三鷹） 副議長：岡田千尋（調布）

書 記：小林亜矢子（多摩みぎわ） 木村晋治（中野）

★ 次年度は南ブロックからご推薦をいただく予定です。

#### **第 12 号議案 次年度、総会日程の件**

次年度、総会の日程として 2025 年 4 月 29 日（火・休）を提案いたしますので、ご承認をお願いいたします。

## 2023 年度 役員会の活動報告

役員会・会長 篠松次郎（常盤台）

### 【役員会】

会 長：篠松次郎（常盤台） 副会長：武井誠司（富里）

会 計：松田俊介（目白ヶ丘） 書 記：竹下達也（恵泉）

### 【拡大役員会】

壮年：坂口昌彦（目白ヶ丘） 女性：臼井愛子（花小金井）

陪席：岸本敬子（品川） 平井純子（目白ヶ丘） 大谷信道（ライフチャーチ）

### 【東京地方連合派遣 東京バプテスト神学校理事】

内藤崇（目白ヶ丘） 石井規之（多摩みぎわ） 岡村直子（東京第一）

### 【監査委員】

小松澤一枝（目白ヶ丘） 岩崎秀子（常盤台）

## 1. 連合による協力伝道の推進

連盟機構改革の取組の一つである「各個教会・地域主体の協力伝道へ」－地方連合との連携強化－を受けて以下のことを実施しました。

### ① 東・西・南・北地区牧師会・教役者会との情報共有

2022年度は各地区ともオンライン開催が多かったが、2023年度は少しずつ対面での開催がされるようになってきました。各地区例会に加えて西地区教役者会ではクリスマス会に、東地区教役者会では新年会に参加し、各地区牧師・教役者の方々と対面による交流を図り、諸教会・伝道所の牧会活動、課題を共有することができました。

### ② TBA協力伝道センターの活性化

2023年度は「祈りと懇談の夕べ」を継続し、神学生の証し、教会紹介、ショートメッセージ等を通して、オンラインによって参加者との交流を図りました。また、教会訪問としては、無牧師の教会、建築計画のある教会、連盟支援教会等を積極的に訪問して、各個教会の課題を共有し、共に祈り合う時を持ちました。

### ③ 連合フェスティバルの開催

コロナによってできなかった対面による集会を復活しようという声を受けて、「連合フェスティバル」が盛大に開催されました（11/23 恵泉教会）。礼拝堂でのパフォーマンスステージ、各教会、東京バプテスト神学校による展示ブース等、バラエティに富んだプログラムによって、当日は150名程度の参加者によって、良き交わりの時となりました。

## 2. 第58回全国壮年大会

全国壮年大会は、大井教会を会場として（8/25～26）開催され、対面・オンライン含め220名の参加者がありました。濱野道雄 西南学院大学神学部教授による説教「教会が元気になるには」の後、分団による活発な話し合い・懇親会等により大いに盛り上がりました。東京地方壮年連合は当番連合として、大会運営に大きく携わりました。この大会に合わせて「連合男声合唱団」が組成され、大会懇親会で初披露、その後の連合フェスティバルでもパフォーマンスを披露しました。

## 3. 青少年育成プログラム

青少年育成プログラムとして、「ユースキャンプ」が 8/2～4 山中湖 YMCA で開催されました。参加者は 35 名（奉仕者 11 名）、小学生から大学生まで幅広い方が参加し、多くの恵みを分かち合いました。これを機に、その後当時のユースキャンプ奉仕メンバーを中心に、8 月に恵泉教会主催・連合協賛「Joyful Night（賛美と証し）」、2 月に青少年の集い（会場：大久保教会）が開催され、青少年の交流が活発になってきました。

#### 4. 規約改正の件

永年懸案の規約改正については、6/24 臨時総会、1/27 臨時総会を経て、ようやく実現しました。皆さまのお祈りと規約改正へのご協力に深く感謝いたします。今回の改正規約条文につきましては、本総会資料として、その後いただきました軽微な修正ご意見を反映させて掲載・報告しております。また、今回規約の改正に伴い、関連する申し合わせ事項等の規定改正につきましては、2024 年度の役員会課題として進めていき、2025 年度総会にてご報告したいと考えています。

#### 5. 東京バプテスト神学校との連携

2023年度当番連合として、9/18（月・祝）オンラインで北関東、神奈川連合と協催で「神学校デイ」を開催しました。テーマは「神学校、未来に向けて～神学生を囲んで～」、日本バプテスト神学校小野校長をゲストにお招きし、メッセージをしていただき、その後、東京バプテスト神学校藤井校長と連合理事とのパネルディスカッション、そして参加者によるグループディスカッション、分団発表等を行いました。当日は40名弱の方が参加し、諸教会と神学校との更なる連携（信徒リーダー養成）、受講者を如何に送り出していくか（献身者の祈り）等、熱い討論が交わされました。

#### 6. 地方連合連絡協議会

5/16オンラインにて地方連合連絡協議会が開催されました。そこで全国各地の地方連合の活動状況の報告、連盟からの諸報告を聞き、分科会で様々な意見交換をしました。連盟機構改革下、地域協働委員会、研修委員会と協働し、どのように「各個教会・地域主体の協力伝道」を進めていくかについて話し合い、連盟・連合が更にコミュニケーションを密にしていくことが確認されました。

### 役員会の活動

- 4/3(月) 西地区教役者会 会長参加
- 4/7(金) 東京バプテスト神学校入学式に WEB 参加（岡村、石井、内藤、岸本、篠）
- 5/9(火) 北地区牧師会 会長参加
- 5/16(火) 第 1 回地方連合連絡協議会 幹事：西九州、南九州連合
  - ・各地方連合の活動報告
  - ・地域協働委員会報告（委員長：伊藤光雄シオン山教会牧師）
  - ・研修委員会報告（金丸真仙台長命ヶ丘教会牧師）
- 5/18(木) 品川教会山中牧師との打合せ
  - ・建築の件、嶋田宣教師宣教報告会の件
- 5/22(月) 東地区教役者会 会長参加
  - ・各教会の牧会状況
- 6/11(日) 大泉教会林健一牧師就任感謝礼拝
- 6/19(月) 石井主事と総会前のセンターの活動について打合せ
- 6/23(金) 東京バプテスト神学校理事会
- 7/17(月) 東バプ理事長、校長、3 連合会長懇談会



- 7/18(火) 北地区牧師会 欠席（書面にて報告）
- 8/5(土) 日本バプテスト神学校 小野校長と面談（松田、石井）
- 8/20(日) 経堂教会 問按訪問（河野・連盟地域協働委員と同行）
- 9/5(火) 北地区牧師会（東京北+オンライン）欠席（書面にて報告）
- 9/17(日) 富里教会 問按訪問（連盟河野地域協働委員と同行）
- 9/23(土) 常盤台教会森牧師就任感謝礼拝（武井副会長祝辞）
- 9/23(土) 東地区「秋の集い」サテライト3拠点で開催  
大久保教会河野牧師と以下打合せ  
・連盟地域協働委員会との連携、連合の協力伝道について意見交換
- 10/6(金) 東京バプテスト神学校・後期始業感謝礼拝：司式・篠会長
- 10/7(土) 北地区信仰セミナー（目白ヶ丘）松谷社長（キリスト新聞）  
・教会が変わる10のポイント：ここを直してみよう（50名参加）
- 10/16(月) 西地区教役者会 欠席（書面にて報告）
- 10/22(日) 中野教会（牧師就任感謝礼拝）坂元俊郎・幸子 篠会長祝辞
- 11/2(木) 東地区教役者会（次回は1月22日ランチ形式）欠席（書面にて報告）  
・秋のつどいのフィードバック、ここにバプテストについて意見など
- 11/12(日) 花野井教会献堂式（60名ほど参加） 篠会長祝辞
- 12/5(火) 全国地方連合協議会（オンライン）
- 12/11(月) 西地区教役者会（福生教会、クリスマスに参加）会長参加
- 1/22(月) 東地区教役者会（新年会に参加、幕張のホテル）会長参加
- 1/27(土) 東京愛の教会（蓮根教会伝道所）朴牧師就任感謝礼拝出席 篠会長祝辞
- 2/5(月) 西地区教役者会（対面）（書面報告のみ）
- 2/18(日) 調布教会礼拝出席（岡田宣教師）懇談（無牧師教会）
- 3/15(金) 東京バプテスト神学校卒業感謝礼拝（神奈川連合当番）会長参加
- 3/24(日) 品川教会礼拝出席、懇談（建築計画あり）
- ※ 今後訪問予定教会：府中、東久留米、多摩ニュータウン、東京西、他
- 3/29(金) 東京バプテスト神学校理事会
- 4/5(金) 東京バプテスト神学校入学感謝礼拝（東京連合当番）篠会祝辞

### 神学校デイ（東京連合主催、北関東連合、神奈川連合協催）

・日時 2023年9月18日（月・祝）13:00～16:00 ・場所 目白ヶ丘教会（配信拠点）

神学校、未来に向けて～神学生を囲んで～

第1部 メッセージと「日本バプテスト神学校」のご紹介

日本バプテスト神学校 校長 小野慈美

第2部 パネルディスカッション（進行：篠松次郎）

日本バプテスト神学校 校長 小野慈美

東京バプテスト神学校 校長 藤井秀一

東京バプテスト神学校 連合派遣理事 石井規之 質疑応答

第3部 グループディスカッション 分団に分かれて

第4部 分団の発表

閉会祈祷 東京地方連合副会長 武井誠司

## 連合フェスティバル（連合のつどい）の開催について

連合フェスティバル： テーマ「みんなで楽しもう！」

日時：2023年11月23日（木・休） 10時30分から15時 対面&YouTube配信（恵泉教会）

### 【午前のプログラム】

開会礼拝：「エンジョイ」山中臨在 牧師（品川教会）

主題聖句：ローマの信徒への手紙 12章 1～2節 奏楽：平野義愛 賛美リード：篠松次郎

ハンドベル・コンサート： 菊地るみ子（大井教会）

### 【午後のプログラム】

昼食を挟んで、パフォーマンスと各地区の教会の活動を紹介するブースで交わりを持った。

#### パフォーマンス部門

バンド（HOPPY）

常盤台教会

連合男声合唱団

壮年有志

教会音楽研修センタープロジェクト 山中臨在 牧師（品川教会）

Love Peace Technology（生成AI） 富田直美（東京第一教会）

ユースキャンプ報告

郷健人（常盤台教会）

青少年賛美

青少年有志

アムハアレツ賛美

恵泉教会

終わりの祈り

福永保昭 牧師（恵泉教会）

#### ブース出展・団体名

子どもたちと平和・人権・環境を考えるためのブックトーク（東京地方連合・社会委員会準備会）

地域交流（多摩みぎわ教会）

多文化共生（茂原教会）

新鮮野菜と神学書の販売（東京バプテスト神学校）

からふる図書館と手作りお菓子の販売（東京北教会）

新会堂建築に向けてそばの販売（府中教会）

コーヒー販売（品川教会）

手作り品の販売・受付（恵泉教会）

図書の販売（恵泉教会）

## 総会報告

(1) 東京地方連合総会（議案説明会）と書面決議の報告

【日程】 議案説明会 2023年4月29日（休・土） 13時～16時 目白ヶ丘教会（配信）

開票 5月30日（土）

【議長団】 議長：星文也（赤塚） 書記：正木真弓（蓮根）、増野日弥子（東京北）

※ 副議長 永田邦夫（志村）は体調を崩され欠席されました。

【監査委員】 岩崎秀子(常盤台)、小松澤一枝（目白ヶ丘）

4月28日に行われましたオンラインでの議案説明会には、代議員として68名（教会数40）が登録され、陪席者3名を含め、多くの有意義なご意見を賜ることができました。書面による議決は下記にありますように、すべての議案は承認され確定しました。

議案番号	議案名	採決結果
第1号議案	2022年度 役員会の活動報告の件	承認 賛成56 保留2
第2号議案	2022年度 TBA宣教センター準備プロジェクトの活動報告の件	承認 賛成53 反対1 保留4
第3号議案	2022年度 各委員会等の活動報告の件	承認 賛成56 保留2
第4号議案	2022年度 決算報告、および監査報告の件	承認 賛成57 保留1
第5号議案	2023年度 役員会の活動計画の件	承認 賛成54 保留4
第6号議案	2023年度 TBA協力伝道センタープロジェクトの活動計画の件	承認 賛成47 反対1 保留10
第7号議案	青少年育成プロジェクトの件	承認 賛成57 反対1
第8号議案	2023年度 各委員会等の活動計画の件	承認 賛成56 保留2
第9号議案	2023年度 予算案の件	承認 賛成55 保留3
第10号議案	東京バプテスト神学校2022年度の活動報告と決算見直し、および2021年度の決算・監査報告の件	承認 賛成58
第11号議案	東京バプテスト神学校 2023年度 活動計画、および予算案の件	承認 賛成57 反対1
第12号議案	連合役員候補者選考委員会設置の件	承認 賛成58
第13号議案	総会役員選出の件	承認 賛成58
第14号議案	臨時総会日程の件	承認 賛成57 保留1
第15号議案	次年度、総会日程の件	承認 賛成58

(2) 東京地方連合臨時総会（議案説明会&懇談会）と書面決議の報告

【日程】 議案説明会&懇談会 2023年6月24日(土) 13時~16時 目白ヶ丘教会（配信）

議決開票 2023年7月4日(火)

【議長団】 議長：木村一充（栗ヶ沢） 副議長：上原一晃（篠崎）

書記：染森哲朗（茂原）、元川信治（千葉）

臨時総会の議決が下記の通りになり、3つのすべての議案が過半数で可決されました。議案説明会に続き行われた懇談会においても、東京地方連合の協力伝道について、多くの傾聴すべきご意見等を賜りました。今後の活動に反映させていきたいと思っております。

議案	教会	賛成率 (含む委任)	議決				総数
			賛成	反対	保留	委任	
第1議案	プロジェクトに関する件	82%	44	3	7	1	55
第2議案	常設委員会に関する件	65%	35	9	10	1	55
第3議案	規約草立ての件	60%	32	5	17	1	55

(3) 東京地方連合臨時総会（議案説明会&懇談会）と書面決議の報告

【日程】 議案説明会 2024年1月13日(土) 13時～16時 目白ヶ丘教会（配信）

議決開票 2024年1月27日(土)

【議長団】 議長：木村一充（栗ヶ沢） 副議長：上原一晃（篠崎）

書記：染森哲朗（茂原）、元川信治（千葉）

議決結果は、下記のように65名の賛成（3分の2以上）を頂き、議案は可決されました。

この度は数年にわたる審議によってようやく規約が改正されたことに対して感謝いたします。

今回は多くの教会・伝道所から代議員登録（45教会・伝道所（83%）、80名の代議員）をいただきました。

改正された規約につきましては、4月29日開催の定期総会（対面、オンライン併用）資料に、その後いただきました軽微な修正を反映させて掲載・報告させていただきます。

また、本規約の改正に伴い、関連する申し合わせ事項等の規定改正につきましては、2024年度の役員会の課題として進めていき、2025年度総会にてご報告したいと考えています。

今回、東京地方連合の目的に「協力伝道を目的として」と明記しましたので、日本バプテスト連盟第69回総会の標語となっている「各個教会・地域が主体となる協力伝道」の実現に向けて、諸教会・伝道所の皆さまと一緒に力強く歩んでいきたいと思っております。

【議案】	賛成	反対	保留	非行使
第1号議案 東京地方連合 規約改正の件	65	1	3	11

## 2023 年度 TBA 協力伝道センタープロジェクトの活動報告

石井規之（多摩みぎわ教会）

### 【活動報告】〈敬称略〉

奉仕者：石井規之（多摩みぎわ）、松田俊介（目白ヶ丘）、篠松次郎（常盤台）、岸本敬子（品川）、郭修岩（東京北）

コロナ・ウイルスの影響も弱まり、今年度は自由な活動ができる年度ではあったが、2022 年度に比べてダウンサイズした活動となった。その理由は、活動計画が重すぎたこと、主事・役員が教会訪問に自由に動くことができなかったことがあげられる。特に活動計画が重すぎたことについては、2024 年度計画作成のヒントとしたい。

「祈りと懇談の夕べ」は、5 月より第二・第三土曜日の 19:30 から 20:30 に行われた。第二土曜日は、10 月まで神学生をお招きして献身の証、学びの楽しみやご苦労などを伺い、ゲストの神学生のために祈りの時とした。11 月以降は、神学生が卒業論文の仕上げで多忙になるため、諸教会・伝道所の教役者の方の時間とし、メッセージと祈りの時を持った。

第三土曜日は、教会紹介とゲスト教会のための祈りの時とした。教会の歴史やヴィジョンを伺うことは大きな学びとなり、新しい気付きを与えられ、また勇気を与えられる機会であった。

各回のゲストは、次のとおりである。

5月13日	小川紀良	11月11日	石井規之	多摩みぎわ
5月20日	神学校	11月18日	花小金井教会	
6月10日	上原一晁	12月9日	スティーブン・クンケル	バプテスト宣教団
6月17日	志村教会	12月16日	お休み	
7月8日	遠藤守	1月13日	鉄井三千夫	横浜大和町・日野神明
7月15日	常盤台教会	1月20日	中野教会	
8月12日	小林亜矢子	2月10日	文廷翼	立川
8月19日	赤塚教会	2月17日		
9月9日	林大仁	3月9日		
9月16日	三鷹教会	3月16日		
10月14日	澤田猛			
10月21日	仙川教会			

※敬称略 教会名は、正式名称ではなく略称で表記。

※5 月 20 日は、東京バプテスト神学校の新しいスタッフ紹介を中心とした内容であった。

※1 月 13 日の鉄井三千夫先生は、横浜大和町教会牧師と日野神明伝道所の協力牧師を兼任。なお、日野神明伝道所は神奈川連合に連なる横浜大和町教会の伝道所であるが、教会組織の折は東京連合に加入することを希望しているのでゲストとしてお招きできると判断した。

・東京バプテスト神学校との連携については、神学生を「祈りと懇談の夕べ」のゲストとして招いたこと、また、9 月 18 日に行われた「神学校デイ」でもたれたパネルディスカッションに石井主事を派遣したこと（パネリストとしては、神学校理事の肩書で参加）があげられる。

- ・世代をつなぐ交流では、1月20日に青少年会のリーダーたちとの zoom 会議、2月17日に行われた青少年の集いに石井主事が参加したことがあげられる。青少年の集いでは、川口まな先生（新小岩教会）と交渉し、礼拝メッセージ、講師を引き受けていただいた。

## 2024 年度 役員会の活動方針

会長 篠松次郎（常盤台）

### 【役員会】

会 長：篠松次郎（常盤台） 副会長：元川信治（千葉）

会 計：松田俊介（目白ヶ丘） 書 記：竹下達也（恵泉）

### 【拡大役員会】

伝道：石井規之（多摩みぎわ） 壮年：山田誠一（大井） 女性：永井明子（大井）

社会：藤田直彦（恵泉）

青年・少年少女：郷健人（常盤台） 陪席：岸本敬子（品川）

### 【東京地方連合派遣 東京バプテスト神学校理事】

石井規之（多摩みぎわ） 内藤崇（目白ヶ丘） 文廷翼（立川）

### 【監査委員】

岩崎秀子（常盤台） 古田佳子（東京北）

## 1. 連合による協力伝道の推進

### ① 各地区牧師会(教役者会)との連携

各地区牧師会には役員が出席（陪席）し、各地区の教会・伝道所の現状や課題を共有する。また、連合の活動状況を報告し、連合に対する要望事項をお聞きし、連合の活動に反映させる。

### ② 各委員会活動のサポート

各委員会の活動を役員会としてサポートする。伝道委員会は昨年度の TBA 協力伝道センターを発展的に継承し、協力伝道を目的とした活動を推進していく。青年・少年少女委員会は、今年は連盟のユースキャンプが行われるので、それへの積極的な参加と、定期的なミニ集会を企画する予定。社会委員会は久しぶりに復活したのでその活動についてサポートする。

### ③ 宣教会議の開催（11/23）

宣教会議は、伝道委員会主体で企画し、連盟機構改革のテーマである「各個教会、地域主体の協力伝道」について、宣教メッセージを発題し、分科会で話し合う場としていきたい。

## 2. 東京バプテスト神学校の積極活用と後援

東京バプテスト神学校（以下神学校）は東京連合、北関東連合、神奈川連合の3連合立での神学校であることを改めて覚え、下記事項を推進していきたい。

### ① 神学校授業の積極的受講

加入教会・伝道所において、神学校月間担当者による神学校の広報活動に力を入れて頂き、神学校受講科目の紹介・推奨、献身者の送り出しに力を注いで頂く。

### ② オンライン後援会入会

神学校経営を安定的支えるために、月々定額支援のオンライン後援会への入会を継続的に勧める。

### ③ 神学校デイ(主催神奈川連合)参加

今年度は神奈川連合が神学校デイの当番連合、東京連合としても積極的に参加を呼び掛け、神学校に対する加盟教会・伝道所における関心を高めていく。

### 3. 連盟、全国地方連合との協働

#### ① 連盟地域協働委員会、研修委員会との連携

連盟機構改革によって地域協働委員会と研修委員会との連携は益々大切になっていく。特に「各個教会・地域主体の協力伝道」のために地域協働委員連合担当には拡大役員会に陪席頂き、連合内の諸課題の共有と連携していく。

#### ② 地方連合連絡協議会での情報共有

2024年度は地方連合連絡協議会（年2回開催）の当番連合ですので、各地方連合会間の情報を共有し、連携強化を図っていきたい。

#### ④ 近隣連合との協働イベント企画

昨年度のユースキャンプで西関東連合と協働したように、様々の活動において近隣の神奈川連合、北関東連合との協働として検討していきたい。

### 4. 規約改正後の諸規定の見直し安定的な連合活動

① 改正規約に伴い、総会資料に記載の諸申し合わせ、規定等の整合性の取れていないところを改正し、次年度定期総会で報告したい。

② 規約改正により「協力伝道」を連合の目的としたので、上記1に記載されたような連合による協力伝道活動を推進し、加入教会・伝道所の役に立つ、持続可能で安定的な連合活動にしていきたい。皆さまのご協力とお祈り、献金のお支えをよろしく申し上げます。

## 伝道委員会

石井規之（多摩みぎわ教会）

### 2024年度 活動方針と計画

TBA 協力伝道センターの働きを整理し、発展的に継承し、連合における協力伝道を積極的に推進していく。具体的には、以下のことを計画している。

#### ① 「祈りと懇談の夕べ」を継続する

TBA 協力伝道センターでは、今まで教役者の献身の証をはじめ、神学生のための祈り、教会紹介を行ってきた。今年度は、教会紹介のほか、ビジネス・パーソン（経営・管理者の方、従業員の方）をお招きして現場での証を共有し、祈り合う場としたい。

#### ② 教会・伝道所訪問

特に無牧の教会、小規模の教会を訪問し、課題を諸教会と共有する橋渡しの働きをする。

#### ③ 宣教会議（11月23日）の開催

## 東京地方壮年連合

坂口昌彦（目白ヶ丘）

### 2023 年度 活動報告

「伝道者養成と教会形成を担う壮年」として、私達壮年にとって必要な学びのための研修会の開催をはじめ、年 4 回発行した連合通信にて、壮年の働きの理解と推進を図った。

23 年度も前年に引き続き、新型コロナ・ウイルスの蔓延により、東京地方壮年連合の諸行事が対面でできず、オンラインにて開催が多くなった。

### 主題と主題聖句

「主 題」：「壮年の役割ーバプテストの信徒として」

「主題聖句」：「キリストの言葉があなたがたの内に豊かに宿るようにしなさい。知恵を尽くして互いに教え、諭し合い、詩篇と賛歌と霊的な歌により、感謝して心から神をほめたたえなさい。」（コロサイの信徒への手紙 3 章 16 節）

\* 両方ともに 1～2 年では達成し得ないテーマのため、前年度を継続した。

### 2023 年度役員

会 長：坂口昌彦（目白ヶ丘）

事 務 局 長：高良研一（恵泉）

書 記：松田俊介（目白ヶ丘）

会 計：井東健男（府中）

東ブロック委員：志築正治（市川大野）

西ブロック委員：空 席

南ブロック委員：片桐健司（品川） 木村均（大井） 北ブロック委員：星文也（赤塚） 栗山義亜（常盤台）

監 査：福田佑次（東京西）

神学生奨学金献金推進委員：坂口昌彦（目白ヶ丘）

### 活動内容

#### 1. 役員会

本年は特に全国大会実行委員会の会議もあり定例と臨時を含めて、ほぼ毎月第 3 土曜日 10:00～12:00 にオンラインにて 13 回開催した。2023 年 4 月 16 日、5 月 21 日、6 月 18 日、7 月 16 日、8 月 13 日、20 日、9 月 17 日、10 月 15 日、11 月 19 日、12 月 17 日、2024 年 1 月 21 日、2 月 18 日、3 月 23 日に実施した。

#### 2. 第 58 回全国壮年大会実行委員会

2023 年度開催予定の 58 回全国壮年大会は東京での開催が予定されており、東京地方壮年が準備を担当奉仕するため、当東京地方壮年連合では 2021 年 3 月 25 日より「実行委員会」を組織して活動を開始した。本年 2023 年は、壮年連合の役員会と同時に実施した。

#### 3. 東京地方壮年連合総会開催

2023 年 11 月 23 日（火）恵泉教会をキーステーションとしてオンライン形式で実施。議案議決は文書による形式で開催した。第 1 号から第 5 号の議案を事前に各教会に諮問、参加教会からの議決文書を基に総会成立を確認し、全議案が賛成多数で可決した。

#### 4. 東京地方壮年連合通信の発行



東京地方壮年連合通信を例年通り、年4回発行した。vol.97(2023年6月18日)、vol.98(9月17日)、vol.99(12月17日)、vol.100(2024年3月23日)を発行し各教会に配布した。本年は総会以来100回の発行を記念する年となった。

## 5. 研修会

本年は、全国壮年大会で、特別講演として、濱野道雄西南学院教授の『教会が元気になるには』があり、また、大会準備の為第1回は中止した。なお、第2回は寺園善基西南学院大学教授の著書「カール・バルトの世界」出版記念講演が予定より計画準備されて居り、2月23日に恵泉教会で開催されたため、共催と言う形で大29回東京地方壮年連合研修会とした。

## 6. 第58回全国壮年大会実行委員会の大会準備と開催

2021年度3月に実行委員会を組織し、4月から本格的準備活動開始を以下の通り実施した。

- 1) 日時：2023年8月25日(金) 12:30~2023年8月26日(土) 12:00
- 2) 場所：大井バプテスト教会
- 3) 大会主題：「教会が元気になるには」
- 4) 主題講演：「教会が元気になるには」
- 5) 主題講演講師：濱野 道雄教授(西南学院教授)

若干コロナ過が残っていたが対面で大会挙行、懇親会も実施。来会参加者；100名、オンライン参加者120名そして懇親会参加者60名参加を得て、感染者も無く無事大成功の裡に終了した。

## 2024年度活動計画案

神学校献金の推進を踏まえて、「伝道者養成」についての幅広い取り組みの中で、「伝道者・献身者の掘り起こし」のための取り組みと、「教会形成を担う壮年」の働きの推進のために、コロナ禍にあつて、東京地方壮年連合の働きの目的とその意義や組織の再検討による、規定改正を行う。また、機関紙としての「連合通信」やHP(東京連合)やメール等による情報発信や協力伝道と壮年の学びと交流の推進を行う。

## 主題と主題聖句

「主 題」：(これまでの継続)

「壮年の役割-バプテストの信徒として」

「主題聖句」：(これまでの継続)

「キリストの言葉があなたがたの内に豊かに宿るようにしなさい。知恵を尽くして互いに教え、諭し合い、詩編と賛歌と霊的な歌により、感謝して 心から神をほめたたえなさい。」(コロサイの信徒への手紙3章16節)

## 2024年度役員

2023~2024年度 2022年度の定期総会で選出されている役員の一部辞任等による役員を下記の様に定める。

2023年度東京地方壮年連合総会に於いて承認された新役員

会 長：山田誠一(大井)	東ブロック委員：志築正治(市川大野)
事務局長：木村均(大井)	西ブロック委員：井東健男(府中)
書 記：松田俊介(目白ヶ丘)	南ブロック委員：片桐健司(品川)

会 計：栗山義亜(常盤台)                      北ブロック委員：坂口昌彦（目白ヶ丘）  
 監 査：福田佑次(東京西)                      神学生奨学金献金推進委員：星文也（赤塚）

## 活動内容

### 1. 役員会

原則として、偶数月第3土曜日の10:00～12:00 基本的には、大井教会にて対面で実施するが、状況に応じてオンライン会議とするか、或いはオンラインの併用とする。

### 2. 東京地方壮年連合通信発行（vol.101～vol.104）

年4回（6月、9月、12月、3月）の発行(機関紙として位置づける)とする。

### 3. 研修会

7月と2月の年2回の研修会の開催。基本的には、都内の教会にて対面で実施するが、状況に応じてオンライン会議とするか、或いはオンラインとの併用とする。また、東京バプテスト神学校や九州バプテスト神学校の授業のオンラインによる学びの推進。

### 4. 東京地方壮年連合総会開催

2024年11月23日に基本的には対面（状況や効率を考量してオンラインとすることもある）にて開催予定。

2024年活動中間報告・2025年度活動計画・2023年度会計決算と2024年度会計中間報告と2025年度会計予算を報告し、総会に諮る。また、組織の見直しの基本方針案の承認のもとに規約改定案を審議する。

### 5. 伝道隊の派遣の旗振り

特に経常会計が年間400万円以下の教会に対しての具体的協力を行う。

地方への伝道隊の派遣を推進する。

### 6. 全国壮年会連合との関わり

全国代表者会議への陪席参加、2024年8月24日（土曜日）9:30～16:30に開催予定の2024年度全国壮年大会（西九州；主題『私たちの心は燃えていたのではないか』：オンライン開催）への準備協力と参加並びに全国壮年会連合役員会や奨学金推進委員会やその会議に積極的に参加協力を行う。

## 2023年度決算と2024年予算案

参考資料：東京地方壮年連合総会（2023年11月23日）5号議案

収入の部 単位：円	2023年度		2024年度
	予算	決算	予算
前年度繰越金	0	17,953	0
東京地方連合からの献金	180,000	180,000	180,000
献金	20,000	0	20,000
席上献金	0	0	0
合計	200,000	197,953	200,000

支出の部	2023 年度		2024 年度
	予算	決算	予算
事務・通信費	24,000	9,489	20,000
連合通信費（連合通信）	122,000	129,710	100,000
会場費	0	12,000	20,000
研修費	54,000	25,000	40,000
伝道費	0	0	0
交通費	0	19,084	20,000
雑費・その他	0	0	0
東京地方連合返却	0	0	0
次年度繰越	0	0	0
予備費	0	2,670	0
合計	200,000	197,953	200,000

## 東京地方連合女性委員会

### 2023 年度 活動報告

臼井愛子（花小金井）

#### 【東京地方連合女性委員会活動報告】

- ・ 4/22 23 年度第 1 回女性委員会 於：ZOOM
- ・ 8/19 23 年度第 2 回女性委員会 於：ZOOM
- ・ 10/21 女性連合総会・信徒大会（19～21 日福岡）四地区 サテライト集会  
於：東・富里、西・花小金井、南・大井、北・東京北
- ・ 12/15 西→南地区 役員引継ぎ会（於：新宿）
- ・ 24/3/30 23 年度第 3 回女性委員会&新委員との引継ぎ会 於：ZOOM

#### 【ブロック活動報告・委員】

東：永山麗（富里）、西：干野久恵（多摩みぎわ）、井東秀美（府中）、北：蓮池裕子（茗荷谷）  
南：永井明子（大井）、白石梢（多摩川）、陪席：瀬戸川美奈（恵泉）

23/5/ ブロック集会 於：多摩川教会

女性委員 女性連合・対外活動、会計 井浦緑（三鷹）、東京連合、書記 臼井愛子（花小金井）

#### 【小羊会】

2023/7/12 一日小羊会「主イエスと共に歩きましょう～Singing I go～」於：大井教会 119 名（大人 57、子ども 62）

#### 【女性連合への協力】

「沖縄（命どろ宝）の日」、女性連合総会議案説明懇談会・信徒大会（於：福岡、オンライン）、世界バプテスト祈禱週間、女性連合実行委員会（オンライン）への参加

【対外委員会との協力事業】2023/11/4 BWA 女性部世界祈祷日集会 於；恵泉教会（同盟女性会と共催）講師：（同盟東京平和教会）9/27 準備会 2023/11/17 アジア教会婦人会議（ACWC）日本委員会一日研修会 於；救世軍ホール・オンライン 資料をメールと郵送にて教会へ配布 ミャンマー・渡邊さゆり牧師（同盟駒込平和教会）2024/3/1 NCC 女性委員会世界祈祷日集会（オンライン）礼拝用冊子・チラシを教会へ送付。

【評価・課題など】

コロナ後の活動が始動し、東西南北4つのブロックの活動がそれぞれで行われ、女性連合総会 信徒大会の福岡開催でのサテライト集会を10月21日に開催した。11月のBWA 世界祈祷日礼拝はZOOMを併用しながら、対面で恵泉教会を会場に開催した。主にある交わりを通して、ゆるやかにつながる活動を今後も継続できるように体制を整え、女性会の意義を再考しつつ、さまざまな課題を共に担って活動していきたい。

## 2024 年度活動計画案

永井明子（大井）

【東京連合女性委員会活動】

- 2024/3 引継ぎ&第1回女性委員会 於：ZOOM
- 2024/6 第2回女性委員会 BWA 準備 於：ZOOM
- 2024/8 第3回女性委員会 BWA 準備 於：ZOOM
- 2024/10 BWA 集会準備会（同盟女性会と共催）
- 2024/11 BWA 集会 会場教会（同盟）

【ブロック活動・委員】

2024 年度女性会役員会

東：永山麗（富里）、山口理恵（津田沼）、西：井東秀美（府中）、松本俊子（立川）

南：白石梢（多摩川）、藤原みか（経堂）、北：河東綾子（赤塚）、佐々木宣子（目白ヶ丘）

女性委員：瀬戸川美奈（恵泉）、永井明子（大井）【女性連合・対外活動・会計/東京連合・書記】

【小羊会】

2024/7/13 一日小羊会 於：大井教会 10:30～14:00

【女性連合への協力】

- ・「沖縄（命どう宝）の日」、女性連合総会議案説明懇談会・信徒大会（オンライン・対面総会）、世界バプテスト祈祷週間、全国小羊会キャンプ・リーダー研修会
- ・女性連合実行委員会（オンライン）

【対外委員会との協力事業】

- 2024/11 BWA 女性部世界祈祷日集会
- 2024/12 ACWC 一日研修会
- 2025/3 NCC 女性会世界祈祷日集会

【2024 年度の計画概要】

- ・ 女性連合総会はオンライン・書面を予定している。その集会参加を促し、サテライトでも参加などを促す活動をしたい。11月のBWA集会は講師選定が担当となるため、その二つの準備に秋までの活動を行う。当面、秋の集いについては休止とする。予算や準備方法などは確保する。
- ・ さまざまな連絡手段、交わりのために作った東京連合女性会のライングループを充実させる。

## 2023年度会計報告と2024年度予算案

2023年度	予算	内訳	決算	2024予算	内訳
女性委員会PJ	20000			25000	
通信費/会議費		10000	13050		15000
事務費（コピー、用紙）		5000	2541		2000
通信費（郵送代）		5000	7940		8000
計			23531		
10月大会支援PJ	60000			45000	
会場費		40000	40000		40000
事務費（コピー、用紙）		10000	0		2000
通信費		10000	420		3000
計			40420		
対外協力PJ	60000		55810	70000	
BWA分担金		20000	30000		30000
NCC分担金		10000	10000		10000
NCC式文		13000	12000		12000
事務費（NCC）		10000	8610		10000
通信費（BWA冊子）		7000	7200		8000
	140000		67810	140000	
預り金	132000				
BWA冊子	2700				

## 青年・少年少女委員会

郷健人（常盤台）

### 2023年度 振り返り

昨年度は8月2日～4日にYMCA 山中湖センターにて「ユースサマーキャンプ」（対象：小5～高卒2年目）を西関東地方連合との共催で行い、23名の参加者が与えられました。日常から離れて、新たに出会った友と礼拝し、語り合い、交わる姿は主の恵みそのものでした。「新たに出会おう」とテーマに掲げた通り、神さまと、友だちと、そして自分と新たに出会う3日間となりました。10学年を集め、地方連合の垣根を越えて行っ

たという点でも新しい試みとなり、青少年活動の再始動として神さまが大いに祝福し、押し出してくださっていることを感じました。

また 2 月 17 日には大久保教会を会場に「青少年の集い（テーマ：君たちはどう礼拝するか）」が行われ、学びと賛美集会のひと時が持たれました。

### **ユースサマーキャンプ in 山中湖（東京地方連合・西関東地方連合共催）**

日時： 8 月 2 日(水)～4 日(金) 場所：東京 YMCA 山中湖センター

大会テーマ：「新たに出会おう」

新しく出会った信仰の友と 3 日間を共に過ごし、御言葉に触れる中で、イエスさまとも新たに出会う。

参加費：17,000 円 ※ 同居のきょうだいで参加される場合、1 人 15,000 円

参加者：25 名（ユース：大学、高校、中学、小学）+ 8 名（サポート）

※今回は 10 代の中高生が対象

宮西千晴牧師（富士吉田）、河野信一郎牧師（大久保）がメッセージ

プロジェクトリーダー：河野信一郎牧師（大久保）

メンバー：秋山献一牧師（三鷹）、樋口まり子（目白ヶ丘）、郷健人（常盤台）

### **Joyful Night（賛美集会）**

日時： 8 月 26 日（土）17:00～18:00 場所： 恵泉教会

ゲスト証し者： 長尾基詩（西南学院大学神学部）

※ ユースサマーキャンプ参加者を始め数人が証しをし、好きな賛美歌をみんなで賛美しました。

### **青少年の集い「君たちはどう礼拝するか」報告**

日時： 2 月 17 日（土）10:00～17:45 於： 大久保教会

講師： 川口まな（新小岩教会 インターン牧師）

企画者：藤田晨平、舟塚美紀、清原杏子（恵泉）、小俣元希、山田みのり（福生）、福田愛莉（大井）、河野杏奈（大久保）

参加人数：第 1 部 15 名 第 2 部 25 名

参加者の所属教会：恵泉、大井、洋光台（神奈川）、多摩みぎわ、調布、茗荷谷、目白ヶ丘、東京北（当日都合により欠席）、仙川、浦和（北関東）

〈内容〉

学びと賛美集会の二部制で「礼拝」をテーマに開催した。

・第一部：学び

開会礼拝も含めて 3 回のメッセージを聞き、2 回の分団で語らう時をもった。大規模な開催にならなかった分、アイスブレイクなどを通して緩やかに関係が生まれ、穏やかな雰囲気の中会を持つことができたように思う。

メッセージではアクティビティも交えつつ、礼拝とは神の前にひれ伏し、褒め称える行為である、とか、教会とは神のからだである、などと原理的なことを伝えていただいた。一方分団では実際の自分の礼拝や教会への向き合い方、それぞれの教会の違いなど、体感的なことを語り合うことができたように思う。

・第二部：賛美集会

いわゆるワーシップソングを中心に歌い、3人の証を聞いた。普段それぞれの礼拝であまり歌っていない賛美歌で賛美することができたことは喜びであった。その中でも、ただ賛美するだけでなく、証を通して他の人の礼拝への向き合い方を知り、自らを振り返る時ともなったことは感謝であった。

〈総括〉

今回の企画の一つの目的は、教会を超えたメンバーで企画する、ということであった。昨年8月のユースキャンプや恵泉で開かれた賛美集会で生まれた交わりが、青少年の集いという新たな一つの形を生むことができたことに意味があると感じる。また集いを開いたことで、この交わりをまた少し、広げることができたようにも思う。

企画メンバーのやってみたいこととして、今回は学びの時間をしっかりとった。このことは、(語弊があるかもしれないが)集いをただの「出会い」をもつだけの場にさせなかった点で良かった。参加者それぞれが信仰生活を営む中で考える種を得た時間となったと思う。一方で、告知時の周囲の反応や参加人数、アンケートから振り返ると、需要としては学びは大きくはないのかもしれない。求められているのは「同世代と語らう場」「ワーシップソングを皆で歌う場」であろうと思われた。単に需要に応えればよいものではないが、次回以降の企画に参考にされたい。

今回の参加者は、ほとんどが企画メンバーからの声かけから、そうでなければ東地連役員や企画メンバーの知り合いから声かけられて参加に至っている。各教会を飛び越えた会とならないよう、参加フォームへのリンクは教会宛のチラシにのみ載せた。チラシの内容などの細かい反省点もあるが、告知の方法が適切であったか、各教会に届く方法は何か考える必要がある。

## 2024年度 活動方針

今年度は、夏に連盟主催の「ユースキャンプ(旧・全国少年少女大会)」が中高生を対象に行われることを念頭に置きつつ、宿泊行事の有無を検討いたします。中期的な活動を見据えた時、引き続きユース世代が出会う場を多く設け、信仰の友となっていくこと、そして共に主に仕える仲間となっていくことが肝要と考えています。キャンプのように大がかり且つ非日常の空間を作る行事だけでなく、気軽に参加できる礼拝や集いを短いスパンで開催し、新たな出会い、新たな群れを生み出す1年間としてまいります。

## 社会委員会

### 2024年度 活動計画

藤田直彦(恵泉)

社会委員会は、担当者の不在によりしばらく休止状態でした。しかし、地方連合としての宣教課題を考える上で、社会委員会の役割は大切だと考え、活動を再開します。以下の課題に向けて、連盟の特別委員会やNCCなどの働きと連帯しながら、情報を交換し、学びを深め、必要に応じて声を挙げていきます。

1. あなたは、わたしをおいて他に神があってはならない。(出20:3)
  - ・ 南西諸島・九州をはじめとした自衛隊基地の強化に合わせ、自衛隊の靖国神社参拝のニュースが伝えられています。信教の自由を求める声に連なります。
2. 平和を実現する人々は、幸いである。(マタイ5:9)
  - ・ ウクライナ・ガザ・ミャンマーなどに、世界の現実の前に、言葉を失うことが多くあります。誰も殺されない、誰も殺

させない、世界を求めます。

- ・ 沖縄・東アジアの平和のために祈ります。戦争に向かう動きに反対します。

3. 神はお造りになったすべてのものをご覧になった。見よ。それは極めて良かった。（創 1 : 31）

- ・ 東日本震災による原発事故により、今なお、安住の地を持たない人、放射線被害に苦しむ人、地域の再生に取り組む人など困難な中にいる人を覚えます。
- ・ 地球の温暖化など環境を守る取り組みを覚えます。

4. わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。（マタイ 25:40）

- ・ 多文化共生、性の多様性、インクルーシブ社会の実現、貧困、難民、ヘイト、ハラメントなどの課題の中で、人権を奪われている人々の声を聴き、人権の確立のために祈ります。

## 東京北教会 全国支援・地域協働プロジェクト

### 2023 年度 活動報告

#### 1. 活動報告

・毎月第 4 主日の午後に宣教委員会を行い、郭修岩宣教師のリードで教会の宣教活動および地域に開かれた活動について話し合った。

・2023 年 9 月と 2024 年 2 月にニュースレターを発行し、全国の教会・伝道所に発送した。

・中国語と英語を母語とされる礼拝出席者のために、同時通訳または説教原稿の翻訳を行った。

・教会学校の合同分級で多文化共生の学びを 7/30 と 10/15 に行った。7/30 は冊子『からふるな仲間たち』を用いて、10/15 は林桂錦さんから外国人が日本で生活することのリアルを学んだ。

・カラフル図書館の活動である「絵本ひろば」（読み聞かせ）は、第 2 火曜日と第 4 土曜日の月 2 回行った。土曜日には、保育者である教会員に読み聞かせや手袋シアターをしてもらった。郭先生を通じて参加者が与えられたが、十条地域からの参加者はなかった。

・茗荷谷教会の平尾万里さんを講師に、4 月にイースターチャペルコンサート、5 月から毎月第 2 土曜日に「歌を歌う会」を開催した。前半は参加者が与えられたが、後半は教会員だけの参加が続いたので、1 月からは第 4 火曜日の午前中に行うことにした。12 月にはクリスマス・ミュージック・パーティを開催し、平尾万里さんの歌唱の他、楽器のできる方に演奏をお願いして楽しい時間を持つことができた。

・2022 年度末に講師に病が見つかり、4 月から編み物教室は休止となった。

・東京北教会に縁のある野口哲哉師（5 月）、井形英絵師（6 月）に礼拝の宣教を依頼した。礼拝後は、東京北教会のこれまでの歩みを振り返ると共に、これから地域に向けてどのような活動ができるかを講師と一緒に考える時間を持った。

・9/10 花小金井教会（宣教：郭修岩師）と 1/28 泉教会（宣教：細井留美師）と合同礼拝を行った。また、10/29 に茗荷谷教会で細井牧師が宣教奉仕を行った。

・困窮者支援の一環として、5 月から水曜午前祈祷会後のランチの無料提供を始めた。参加者は 1 名のみ。月に一度、教会の近くに住む方 1 名に食料を配布している。

・初夏に BBQ、夏にカレーと花火を楽しむ会、秋に焼き芋会を行い、教会員だけでなく教会に初めて来る方も誘いやすいレクリエーション・プログラムを行った。

・秋から有志で試験的に礼拝後の昼食を再開し、12 月 24 日には、愛餐会（おでん）を行った。



- ・11月3日(日)にチャリティバザーを行い、50人余りの来会者が与えられた。
- ・12月1日(金)にマレーシア・メソジスト宣教団の奉仕で、異文化交流マレーシア・ナイトを開催し、音楽とマレーシア料理を提供していただいた。
- ・10月24日に十条高齢者あんしんセンターとのつながりで、細井牧師が地域連絡協議会へ参加させていただいた。
- ・6月にセットバック部分の契約が成立し、7月に代金が入金になり、田島建設へ未払いの建築代金を支払うことができた。12月末には水道栓の移設工事と道路舗装工事が完了した。
- ・8/13(日)午後、第10回協働教会協議会を行い、活動報告および計画と各教会の祈り題を共有した。

## 2. 活動を振り返って

- ・2023年度は、様々なチャレンジ（レクリエーション・プログラム、合同礼拝、宣教チームの受け入れ等）を行った年であった。
- ・「みんなの食事会」のような定期的な食事会はできなかったが、カレーと花火を楽しむ会をはじめとして、バザー、焼き芋会、クリスマス愛餐会等で食事を提供することができた。
- ・からふる図書館「絵本ひろば」への参加者は低調であるが、ニーズを探りながら内容の幅を広げて継続していきたい。
- ・「韓国語教室」は再開できなかったが、メンバーが教会の行事に参加されたり、バザーのお手伝いして下さるなど、関係が続いている。
- ・十条高齢者あんしんセンターとの関係を活かして、一緒にできることを探していきたい。
- ・郭宣教師・林桂錦さんを通じて、中国出身の方が礼拝に継続して出席してくださっている。また、海外教会や宣教団とのネットワークを広げてくださり、活動の幅が広がった。

## 3. 協働教会・賛同教会

協働教会 = 6 教会：茗荷谷、志村、泉、幡ヶ谷、大泉、栗が沢

賛同教会 = 11 教会：那覇新都心、小樽、高須、国分、釧路、南光台、花野井、赤塚、蓮根、目白ヶ丘、花小金井

## 2024 年度 実施計画

- ・2026 年度を最終年度とする地域協働プロジェクトの 6 期目にあたる 24 年度（24 年 4 月から 25 年 3 月まで）も、18 年 11 月の連盟総会で承認された東京北の「全国支援・地域協働プロジェクト」計画・予算案に基づき、「多文化共生」「居場所作り」の宣教のはたらきに継続して取り組む。

### 【礼拝と教会学校】

（方針）多様な価値観をもつ方々が教会に集うことに真摯に向き合い、よりひらかれた礼拝を目指して、プログラム構成と内容の共有の両面で深化させる。

- ・礼拝プログラムの要素それぞれの意味を共有し、多様な会衆と共に与るための工夫について議論する。
- ・より開かれた教会となるために、新来者の視点で、礼拝プログラム・週報等の検討を行っていく。

- ・コロナ危機の中で始まったオンライン会議システムを併用したハイブリッド礼拝を、様々な地域から様々な事情を抱えた方が集える利点を活かして今後も継続していく。Zoomのある時代の礼拝について学び、ひらかれた教会の1つの礼拝の形として色々なチャレンジをしていく。
- ・礼拝プログラムのスライドに英語表記やルビをふるなど、日本語を母国語としない方が理解しやすいよう取り組みを継続していく。
- ・礼拝での同時通訳・説教翻訳（英語・中国語）を実施していく。
- ・中国語分級、英語分級を必要に応じて開設する。
- ・多言語での聖書の学びの助けとして、『聖書教育』のテキスト版を利用する。
- ・教会学校で多文化共生の学びを企画する。

## 【宣教活動】

### （方針）

- ・郭修岩宣教師に地域協働プロジェクト（特に多文化共生と地域活動）の働きを担っていただく。
- ・「多文化共生」「居場所作り」をテーマに、新会堂での具体的な活動を計画し、できることをトライアル&エラーを重ねながら進めていく。

### 1. 教会としての活動

- ・オンライン会議システム（Zoom）を利用して、全国諸教会・伝道所に東京北地域協働プロジェクトの報告会を実施する。
- ・協働教会、賛同教会、IJCSをはじめ全国や世界の教会とオンラインでつながり、報告会やこれからの可能性について話し合う機会を作りたい。
- ・恵みを互いに分かち合い、励まし合うために、23年度と同様に協働教会、賛同教会と合同礼拝や講壇交換など交わりや協働の機会を持ちたい。
- ・同じく全国支援・地域協働プロジェクトが始まった福井教会と合同礼拝や教会訪問など協働する機会を持ちたい。
- ・6月にシンガポール国際日本語教会の宣教チームを迎える。礼拝での賛美や証を通しての信仰の交わりの他、地域に向けてシンガポール・ナイトを開催し異文化交流を行う。
- ・年2、3回ニュースレターを発行し全国の教会・伝道所に発送する。年1、2回の協働教会協議会で恵みや課題を共有する。ホームページの多言語化（英語、中国語、韓国語）に取り組む。

### 2. 地域に向けた活動

- ・2023年度と同様に「だれでもどうぞ」の活動を積極的にチャレンジしていきたい。
  - ・教会周辺地域で地域活動をしている方々と交わりを持ち、連携できる活動を探っていく。
  - ・2023年度は、からふる図書館の下、「絵本ひろば」「歌を歌う会」を行ってきたが、地域の人たちに向けてさらに活動を広げていきたい。
- ① 絵本ひろばは、読み聞かせの他に、英語に親しむ機会、ゲームや工作など子ども向けのプログラムを充実させていく。

- ② 昨年 5 月から月 1 回のペースで行ってきた「歌を歌う会」は、参加者がなかなか与えられなかったことを踏まえて、曜日や時間帯の変更、広報の工夫、内容の見直しをしていく。
  - ③ 宣教師の方々にお願いして、韓国語教室は再開、英語教室と中国語教室を開始する。
- ・地域の方向けに読書会を開催する（コーヒーや紅茶を提供する）。
  - ・有志によるワーシップ・タイムを開催し、学生など若者をお誘いする機会とする。
  - ・2020 年 2 月から休止している「みんなの食事会」については、地域のニーズを探りながら再開を検討する。
  - ・困窮者支援については、どのようなことができるか引き続き検討していく。
  - ・脳に障害を負った方々が集って話し合う場を教会で開催できるか、可能性を探っていく。
  - ・会堂を学習の場として提供することや、学生ボランティアを募って学習支援を行うことについても検討していく。
  - ・SNS（インスタなど）を用いて情報発信していく。

## 2023 年度 会計報告

### 2023 年度 決算概要

四半期毎の監査、年度監査で確定

1. 分担金未納教教会・伝道所は 2 伝道所になった。未納伝道所のためにお祈りください。
2. 年度内収入で年度内支出を賄うことができたことに感謝します。
3. 会計から見ると、山中湖 YMCA キャンプは今後の費用負担の好例である。（下段参照）
4. 女性会の秋の集いを、ブロックごとに集まる形式として、費用を低減し、「実」をあげたことを評価したい。女性会はこれまで対面で行う集会の席上献金を神学校や国外宣教に献金してきたが、2023 年度はそのようなことを行っていない。席上献金を献げることも重要ではなからうか。
5. 定期総会で臨時総会開催が提案可決されることを前提に予算をたてるべきであった。
6. 全国壮年大会支援は登録参加者が予定より少なかったので支援金が 5 万円増えている。

	年度内 回数	費用総額	参加費	献金 教会と個人	TBA負担
YMCA キャンプ	1	-747,841	459,000	133,640	155,201
構成比(%)		-100.0	61.4	17.9	20.8

参加費で費用の 61% を賄い、教会や個人からの献金が 18% もあったので、地方連合の支援は 21% で済んだ。参加者の満足度も報告されているのに加えて、この活動が諸教会から望まれたものであったことを示していると思う。また西関東地方連合との共催であったことも評価したい。こういう大型企画の連合スタイルの良い事例となろう。

### 2024 年度 予算案

1. 2024 年度収入をもって、2024 年度支出を賄うことを前提に予算編成する。  
分担金未納の履歴は 3 月 31 日締め切りで確定するが、未納教会は脱退を意図しているとは考えず、「未納入分担金」として経理書類に計上し続けることはしない記帳を行う。
2. 協力伝道センターを、（協力）伝道委員会へ変更するに際して、その会計支出科目を削除する。そのため予算の表示形式が 2023 年度とは違うことに留意してほしい。

3. 委員会の活動計画は、新年度発足から活動方針に従って検討がなされるので、各委員会の予算を総会時点で決定するのは困難である。そこで活動予算の出していない委員会の会議や連絡の費用部分を「委員会基本費」として分別管理し、委員会あたり5万円としており、総会后時間を置かずに送金できるよう配慮する。イベントや出版などの活動部分は「委員会活動費」として総額51万円を計上している。委員会は活動項目ごとの計画ができ次第、活動計画を拡大役員会へ諮り、送金要請や献金要請を発行してもらい、地方連合会計は「総額」を意識しつつ送金をおこなう。（現在、東京地方壮年連合からは18万円、女性委員会からは14万円の活動予算がでているので、それ以外の委員会分の活動費を活動予備費として19万円計上した）
4. 監査役を持たない委員会は、地方連合・会計と監査役が詳細を確認し、監査対象とする。監査結果は議案書で提示する。

## 監査報告書

### <会計監査>

2024年3月26日、会計役員松田氏と監査委員の小松澤と岩崎で東京地方連合2023年度の会計監査をZoomで行いました。四半期毎に監査を行い確認漏れのない対応をしました。

預金通帳、帳簿、領収書、伝票綴りの精査をいたしました。

各委員会関連費用の確認と帳簿の記載違いをその場で訂正いたしました。

その他につきましては間違いなく会計処理がなされておりました。なお、4月1日の各金融機関の通帳、そして帳簿を確認いたしましたことを報告いたします。東京地方連合役員会、TBA協力伝道センター、壮年連合、女性委員会、東京北キリスト教会地域協働プロジェクトも確認いたしました。今後の検討事案といたしましては、予算の立て方の考え方を従来通りではなく、活動内容を精査していただき予算を立てることも必要と思われる。2023年度の方担金におきましては、諸教会・伝道所のご協力の成果の金額が集まりました。

### <業務監査>

総会資料・委員会報告を役員会陪席において業務監査を行いました。

東京地方連合役員会、TBA協力伝道センター、壮年連合、女性委員会、東京北キリスト教会地域協働プロジェクトとも滞りなく活動に取り組まれていましたことは、高く評価するとともに、今年度の課題を来年度に生かしていただきたいと思っております。

総会資料につきましても、活動報告に相違がありましたので再確認をお願いいたしました。

来年度の委員会活動は、名称が変わる委員会や再始動の委員会等が予定されておりますので、東京地方連合役員会との連携をスムーズに計画されますことを望みます。

2024年3月30日

小松澤 一枝 

小松澤 一枝 (目白ヶ丘教会)

岩崎 秀子 

岩崎 秀子 (常盤台教会)

## 決算・予算書

科目 2023	一般会計		協力伝道会計	
	2023年度		2023年度	
	予算	決算	予算	決算
<b>1. 収入の部</b>				
分担金	2,429,000	2,425,500	0	0
活動支援献金	0	0		202,000
席上献金・TBA協力伝道センター献金	0	0	1,000,000	1,252
前年度繰越金 (and 準備金)	2,363,456	2,363,456	5,255,595	5,255,595
一般会計から協力伝道会計へ			700,000	
前年度一般会計から協力伝道会計へ				700,000
積立金会計より繰り入れ				
雑収入及び教会宛て献金	0	0	0	0
受取利息		22	0	40
当年度収入合計 ①	4,792,456	4,788,978	6,955,595	6,158,887
<b>2. 支出の部</b>				
組織・組織間連携 小計 ②	1,060,000	1,147,659	80,000	17,010
総会運営費 (含む教会会場費1万円)	40,000	85,437		
連合の集い費(PJ)			80,000	17,010
地方連合連絡協議会費	70,000	22,222		
(プラス 国外宣教師支援)				
壮年全国大会	150,000	200,000		
神学校支援	800,000	840,000		
TBA宣教センターPJ ③			430,000	322,825
MC主事業務委嘱SPJ			300,000	300,000
MC事務局活動費 (SPJ-1)		60,000		9,830
MC事務通信費 (SPJ-2)		70,000		12,995
協力伝道PJ ④			530,000	155,201
土曜サブプロジェクトSPJ			60,000	0
召命の証し集出版SPJ				0
青少年ネットワーク			350,000	155,201
オンライン特伝SPJ			40,000	0
教会訪問SPJ			80,000	0
委員会 ⑤			400,000	419,246
壮年連合関連・活動				180,000
女性委員会関連・活動				129,061
小羊会関連・活動				98,185
青少年少女委員会関連・活動				12,000
その他活動 ⑥				
連合運営費 ⑦	250,000	175,449	0	0
役員会運営費				
事務通信費 通信&消耗品		143,308		
事務通信費 手数料&会議費		32,141		
支出合計 ⑧	1,310,000	1,323,108	1,440,000	914,282
会計処理 ⑨	750,000	700,000	100,000	0
予備費	50,000	0	100,000	0
一般会計から協力伝道会計へ繰入	700,000	700,000		
一般会計の協力伝道会計支援準備金				
会計間調整				
当年度支出合計 ⑧ + ⑨ = ⑩	2,060,000	2,023,108	1,540,000	914,282
次年度繰越金 ① - ⑩	2,732,456	2,765,870	5,415,595	5,244,605
<b>支出合計 (一般+協力 ⑧ : 決算)</b>				2,237,390

科目 2024	一般会計	協力伝道会計
	2024年度	2024年度
	予算	予算
<b>1. 収入の部</b>		
分担金	2,429,000	
活動支援献金	0	300,000
席上献金・協力伝道センター献金	0	30,000
前年度繰越金	2,765,870	5,244,605
前年度一般会計から協力伝道会計へ		700,000
雑収入	0	0
受取利息	20	40
当年度当年度収入合計	5,194,890	6,274,645
<b>2. 支出の部</b>		
組織・組織間連携 小計	900,000	100,000
総会運営費 (含む教会会場費)	80,000	
連合の集い (宣教会議)		100,000
地方連合連絡協議会	20,000	
国外宣教師支援献金		
神学生奨学金・神学校運営支援		
東京バプテスト神学校	800,000	
神学校デイ献金		
委員会基本費		200,000
(協力) 伝道委員会		50,000
青少年委員会		50,000
(小羊会)		50,000
社会委員会		50,000
教育委員会		0
教会音楽委員会		0
委員会活動費		510,000
東京地方壮年連合・活動		180,000
女性委員会・活動		140,000
小羊会・活動		
(協力) 伝道委員会・活動		
青少年委員会・活動		
活動予備費		190,000
その他活動	100,000	220,000
活動予備費	100,000	220,000
連合運営費	310,000	0
役員会運営費	60,000	
事務通信費 通信&消耗品	200,000	
事務通信費 手数料&会議費	50,000	
活動支出合計	1,310,000	1,030,000
会計処理	700,000	0
一般会計から協力伝道会計へ繰入	700,000	
当年度支出合計	2,010,000	1,030,000
次年度繰越金	3,184,890	5,244,645

	2022年度	2023年度
繰越金総額	7,619,051	8,010,475

## 2023年度 支出内訳

### 注1) 分担金

未納伝道所を覚えて祈りください。

	2021	2022	2023
未納教会数	5	6	2
献金教会数	1	0	0

未納伝道所：板橋、ライフチャーチ

### 注3) 委員会活動関連費用

地方連合会計支出はマイナスで記載

#### A 地方連合・中核PJ

項目1	項目2	2023年度
請求費用	連合の集い	17,010
	MC主事委嘱費	300,000
	MC事務局活動費	9,830
	MC事務通信	12,995
	MC通信	
	「召命の証し」冊子	0
	土曜SPJ	
	オンライン特伝	0
献金		-202,000
地方連合支援		-137,835

#### B3 信徒会関連活動 (小羊)

項目1	項目2	2023年度
内訳	一日修養会	98,185
席上献金		0
会費		0
地方連合支援		-98,185

#### B4 山中湖YMCAキャンプ

項目1	項目2	2023年度
キャンプ	キャンプ場費用	589,380
請求費用	その他費用	158,461
参加費		-459,000
教会個人献金		-133,640
地方連合支出		-155,201

#### プラットフォーム送金の例

献金	stripe手数料	口座入金	送金	TBA送金負担
キャンプ	銀行間送金	123,640		
キャンプ	560	10,000		
未納教会	336	6,000	6,000	660

### 注2) 献金・献品

	教会献金	個人献金	合計
地方連合への個人献金		202,000	202,000
総会	0	0	0
連合のつどい	0	1,252	1,252
山中湖キャンプ*	133,640	0	133,640
合計	133,640	203,252	336,892

\* 教会献金の一部は個人名が判明しているものもあるが教会としてまとめて表示している。

#### 献品

献品	金額	名数
現物献品	40,545	1名
ドメイン(tba-jbc.org)	2,493	
経理メール(keiri@tba-jbc.org)	17,952	
ZOOM	20,100	

#### 教会別献金

教会別献金	キャンプ献金	協力伝道献金
常盤台	28,000	
赤塚	10,000	
東京ジグチョン	10,000	
目白ヶ丘	30,000	202,000
三鷹	39,600	
福生	2,000	
泉	14,000	
合計	133,600	202,000

#### B1 信徒会関連活動 (女性会)

項目1	項目2	2023年度
請求費用	委員会	80,000
	ブロック集会活動	30,000
	全体(秋)集会活動	
	対外協力活動	22,000
会費		0
返却		-2,939
地方連合支援		-129,061
席上献金 (東バブ会献金)		0
席上献金 (世界祈祷日献金)		0

#### B2 各会関連活動 (壮年連合)

項目1	項目2	2023年度
請求費用	委員会	126,000
	連合通信活動	40,000
	研修費活動	14,000
会費		0
席上献金		0
地方連合支援合計 (献金として)		-180,000

## 2023年度 貸借対照表

2024年3月24日時点

負債・純資産の部		負債・純資産の部		決算2023
流動資産	現金口座	87,042	負債および純資産合計	8,010,475
	〒総合	2,678,828		
	新) 三菱UFJ	48,168		
	〒〒献金	5,196,437		
	PF預り金	0		
	資産合計	8,010,475		
		負債	0	
		純資産の部		
		一般会計	2,765,870	2,765,870
		協力伝道会計	5,244,605	5,244,605

分担金、献金の送金について 問い合わせは keiri@tba-jbc.org でお願いします。

<教会からの分担金、献金>

ゆうちょ銀行	058 (ゼロゴハチ) 支店	普通	8363579
トウキョウチホウバプテストキョウカイレンゴウ			

<個人の献金、寄付金>

ゆうちょ銀行	098 (ゼロキュウハチ) 支店	普通	3457581
トウキョウチホウバプテストキョウカイレンゴウ			

<使途を指定する献金の方法>

クレジットによる献金ができるようになりました。

参考 <https://tba-jbc.org/> (地方連合ホームページ)

◇ ATM で送金者を「指定献金コード」-「送金者名」と入力する (半角 13 桁まで有効)

例: A00-マツダ シュスカ 指定しない場合は東京地方連合への献金といたします。

◇ 指定献金コード

A00	東京地方連合	A23	東京地方壮年連合関連 PJ
A10	東京バプテスト神学校	(壮年連合は壮年連合口座へ直接送金できます)	
A21	TBA 女性委員会関連 PJ	A24	TBA こひつじ会関連 PJ
A22	TBA 少年少女関連 PJ	A25	TBA 青年会関連 PJ

◇ 特定の教会への献金も地方連合経由でできます。

指定献金コードを 2019 年のバプテスト連盟・教勢報告書の教会番号によります。

教会の指定献金コードの例

北	東	西	南
コード	教会名	コード	教会名
C 052	常盤台バプテスト教会	C 064	新小岩バプテスト教会
C 053	赤塚バプテスト教会	C 065	篠崎キリスト教会
C 054	東京韓日バプテスト教会	C 066	市川八幡キリスト教会
C 055	志村バプテスト教会	C 067	市川大野キリスト教会
C 056	蓮根バプテスト教会	C 068	日本バプテスト船橋教会
C 057	東京愛のバプテスト伝道所	C 069	津田沼キリスト教会
C 058	東京ジグチョン教会	C 070	千葉・若葉キリスト教会
C 059	目白ヶ丘教会	C 071	千葉バプテスト教会
C 060	茗荷谷キリスト教会	C 072	木更津伝道所
C 061	東京北キリスト教会	C 073	茂原バプテスト教会
C 062	大泉バプテスト教会	C 074	富里キリスト教会
C 063	東久留米バプテスト教会	C 075	栗ヶ沢バプテスト教会
		C 076	花野井バプテスト教会
		C 077	大久保バプテスト教会
		C 078	中野バプテスト教会
		C 079	三鷹バプテスト教会
		C 080	仙川キリスト教会
		C 081	調布南キリスト教会
		C 082	調布バプテスト教会
		C 083	府中キリスト教会
		C 084	花小金井キリスト教会
		C 085	立川キリスト教会
		C 087	多摩みぎわキリスト教会
		C 088	多摩ニュータウン 憩いの家教会
		C 089	八王子めじろ台バプテスト教会
		C 090	昭島めぐみ教会
		C 091	福生バプテスト・キリスト教会
		C 092	関東ブレインズバプテスト教会
		C 093	東京西バプテスト教会
		C 094	板橋キリスト伝道所
		C 095	青梅あけぼのキリスト教会
		C 096	ライフチャーチ
		C 097	恵約宣教伝道所
		C 098	渋谷バプテスト教会
		C 099	幡ヶ谷バプテスト教会
		C 100	恵泉バプテスト教会
		C 101	泉バプテスト教会
		C 102	品川バプテスト教会
		C 103	大井バプテスト教会
		C 104	日本バプテスト東京第一教会
		C 105	経堂バプテスト教会
		C 106	多摩川キリスト教会

## 東京バプテスト神学校

派遣理事：石井規之（多摩みぎわ教会）、岡村直子（東京第一教会）、内藤崇（目白ヶ丘教会）  
 校長：藤井秀一、事務長：村上千代（敬称略、以降 同）

### 2023 年度 活動報告

#### 1. 2023 年度東京バプテスト神学校 校長報告

東京連合諸教会・伝道所の皆様の絶えざる祈りとご支援の下、私たちは主の恵みにより 2023 年度も東京バプテスト神学校（以下、東バプ）の使命を果たしてまいりました。本年度、校長、教務主任、学生主任の職が新たな働き人に委ねられ、この新体制のもとでミッションステートメントに基づくカリキュラムの再評価を含む、新しい取り組みが始動しています。

東バプの根幹をなす使命は、「神学教育を通じて、教会の働きを担う信徒および教役者を社会に送り出す」ことにあります。この目的を念頭に置きつつ、またバプテストの伝統に則った「みんなの神学校」として、私たちはこの変動の多い時代に柔軟にかつ果敢に対応して参ります。

皆様の一層の祈りと支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

#### 2. 学生数 22 名

	本科	本科 聴講	神学 専攻科	神学専攻 科聴講	教会音楽 専攻科	教会音楽 本科	信徒リーダー 養成	計
在学生数 (人)	8	2	11	0	0	0	1	22

（備考）後期休学 2 名 22→20

#### 3. 2023 年度入学者

前期入学者 7 名（神学専攻科 5 名、神学本科 1 名、信徒リーダー養成コース 1 名）

#### 2023 年度 前期入学者・聴講者

##### ① 神学専攻科入学

	氏名	出身教会	備考
1	上原一寛	篠崎キリスト教会	2022年度本科卒業
2	遠藤 守	鮫バプテスト教会	2022年度本科卒業
3	小林亜矢子	多摩みぎわキリスト教会	2019年度本科卒業
4	林 大仁	ふじみキリスト教会	2022年度本科卒業
5	永川英後	百合丘キリスト教会	2022年度本科卒業



② 神学本科入学

	氏名	出身教会	備考
1	イ季 サツア 季 相勲	大富キリスト教会	新規入学

※神学本科聴講・お試し受講者：2名

③ 信徒リーダー育成コース入学

	氏名	出身教会	備考
1	ヤマウチ トシアキ 山内 敏明	室蘭バプテスト・キリスト教会	新規入学

4. 2023年度卒業生（神学専攻科5名、神学本科4名）

2023年度卒業・修了者一覧

1. 神学専攻科修了（5名）

	氏名	推薦教会	赴任先
1	イマ サキコ 井馬佐紀子	仙川キリスト教会	仙川キリスト教会 副牧師
2	カシワキ マサユキ 柏 雅之	経堂バプテスト教会	経堂バプテスト教会 教育担当牧師
3	コダイラ キミノリ 小平公憲	横浜ニューライフバプテスト教会	逗子第一バプテスト教会 牧師
4	サワダ タケシ 澤田 猛	横浜JOYバプテスト教会	横浜JOYバプテスト教会 伝道師
5	マシダ エイチ 舛田栄一	洋光台キリスト教会	釧路キリスト教会 牧師

2. 神学本科卒業（4名）

	氏名	出身教会	卒業後の進路
1	キザワ ヒロシ 鬼澤 寛	篠崎キリスト教会	神学専攻科進学予定
2	ホリハタ ヨウイチ 堀端洋一	神戸バプテスト教会	神学専攻科進学予定
3	マエムラ シュンイチ 前村俊一	筑波バプテスト教会	筑波バプテスト教会 教会主事
4	ミヤノクメ めぐみ 宮下めぐみ	日本福音キリスト連盟 厚木緑ヶ丘キリスト教会	神学専攻科進学予定

## 5. 2023 年度前期受講状況

授業開始：4月10日（月） 教会音楽科を除いてすべてオンライン（Zoom ライブ、YouTube ビデオ通信）での授業となった。

オープンウィーク 4月10日（月）～15日（土）

### ① 課目ごとの受講者数（ ）講師 共同＝教会共同受講

月：公開講座「宣教学」（松谷信司、上中栄、濱野道雄）

受講者 31 名、共同 19 名（6 教会） 計 50 名

月：「教会史Ⅲ」（坂本誠） 受講者 4 名

火：「旧約聖書概論」（日高嘉彦） 受講者 14 名

火：「賛美歌学」（江原美歌子） 受講者 6 名

木：公開講座「マルコ福音書を読む」（森淳一） 受講者 12 名、共同 2（1 教会） 計 14 名

木：「ギリシャ語を学ぼうⅠ」（城倉啓） 受講者 14 名

金：公開講座「新しい聖書の学び」（山口里子） 受講者 26 名、共同 6 名（3 教会） 計 32 名

※山口里子講師が体調不良で途中降板。藤井秀一、城倉啓、林健一が代講

金：「教会形成論」（内藤淳一郎） 受講者 11 名

\* 教会音楽科

土：公開講座「合唱」（山中臨在） 受講者 12 名

### ② 夏期公開講座

講師：平良愛香（日本基督教団川和教会牧師、農村伝道神学校校長）

日程：2023 年 8 月 10 日（木）、11 日（金、休）

テーマ：「LGBT とジェンダー問題とキリスト教：性の多様性とキリスト教」

<2023 年度夏期公開講座参加者内訳>

受講生：本科生・聴講生 7 名、専攻科生 9 名、一般受講者 3 名

割引対象者：牧師 6 名、卒業生 6 名、後援会 14 名、理事 3 名

教会共同受講(7 教会) 23 名、スタッフ・講師 8 名【合計 79 名】

## 6. 2023 年度後期受講状況

授業開始：10月10日（火） 授業は、前期同様、教会音楽科を除いてすべてオンライン（Zoom ライブ、YouTube ビデオ通信）。

オープンウィーク 10月10日（火）～16日（月）

### ① 課目ごとの受講者数（ ）講師 共同＝教会共同受講

月：公開講座「キリスト教倫理Ⅱ～どう生きる、聖書」（吉田真司、他）

受講者 18 名、共同 8 名（3 教会） 計 26 名

月：「新約聖書概論」（坂元俊郎） 受講者 5 名

火：公開講座「宗教学：日本の宗教性とキリスト教」（石田学、ナザレノ教団）

受講者 12 名、共同 4 名（2 教会） 計 16 名

火：「組織神学Ⅰ」（朴思郁） 受講者 5 名

木：「ギリシャ語を学ぼうⅡ：使徒言行録を読む」（城倉啓） 受講者 15 名

木：「礼拝学Ⅰ」（藤井秀一） 受講者 6 名  
金：公開講座「旧約釈義：エゼキエル書を読む」（日高嘉彦） 受講者 14 名  
金：「牧会学」（友納靖史、松村誠一） 受講者 13 名  
\* 教会音楽科  
土：公開講座「合唱」（山中臨在） 受講者 15 名

## ② 冬期公開講座

講師：平良愛香（日本基督教団川和教会牧師、農村伝道神学校校長）

日程：12月26日（火）、27日（水）

テーマ：「LGBTとジェンダー問題とキリスト教：合意って何？」

<2023年度冬期講座参加者内訳>

受講生：本科生・聴講生 5 名、専攻科生 10 名、一般受講者 2 名

割引対象者：牧師 2 名、卒業生 4 名、後援会 11 名、理事 1 名

教会共同受講(5 教会)17 名、スタッフ・講師 9 名【合計 61 名】

### 【2023年度評価と反省】

- ・ 2023年度のスタートは前年度 25 名から 3 名減少し 22 名でスタートしました（本科 8 名、神学専攻科 11 名、信徒リーダー養成コース 1 名、本科聴講 2 名）
- ・ 本科卒業 4 名、神学専攻科修了 5 名。専攻科修了者は全員、牧師、副牧師、教育担当牧師、伝道師として招聘され、本科卒業生のうち 3 名は専攻科へ進学、1 名はすでに主事として働いており、それぞれ送り出すことができ感謝でした。
- ・ スタッフ 3 名（校長、教務主任、学生主任）の交代とともに、2025 年度から施行する新カリキュラムを策定する「新カリキュラム委員会」が設置され、協議が始められました。「みんなの神学校」というコンセプトを掲げ、カリキュラムのシンプル化及び、神学科、教会教育科、音楽科などの枠組み全体の見直し、本科 2 年、専攻科 3 年への移行など検討を重ねてきました。
- ・ 神学科の講義は、オンラインによるライブ及びビデオを基本としつつ、今年度は、各講座で 15 回講義のうち 1 回を対面で行い、講師と生徒の交流をはかりました（講師や受講者の状況で対面ができなかった講座もある）。また夏期講座にて「在学生カフェ」として在学生と講師、スタッフの交わりの時をもち好評でした。これらの交わりは今後も継続していきます。
- ・ 茗荷谷教会からの要望を受け、昨年度から土曜日に行う音楽科の授業を茗荷谷教会の 3F ではなく、他の教会を借りて行ってきました。今年度は、大井バプテスト教会を使用させていただきました。感謝します。
- ・ 神学校理事会に「移転検討委員会」が設置され、神学校のこれからの見据えた、移転計画の検討が始められています。

## 2024 年度 活動計画

- ・ 2025 年度からの「新カリキュラム」移行前の最後の年度として、通常の学校校務と並行して、「新カリキュラム」移行準備を行っていきます。9 月には、新カリキュラムに基づいた「学校案内」を諸教会・伝道所にお送りするとともに、「みんなの神学校」のコンセプトを、神学校ニュースを始め、様々な媒体を通してアピールしていきます。

- ・ 後援会のオンライン月々支援が徐々に増えていることに感謝しています。この月々支援が、これからの神学校の働きを支える可能性に期待するものとして、加入者を増やすことに努めていきたいと思っています。
- ・ 移転検討委員会と理事会の協議を踏まえ、移転に関わる準備について引き続き検討していきます。

## 2024 年度スタッフ・理事体制

校長：藤井秀一（花小金井教会）  
 教務主任：城倉啓（泉教会）  
 学生主任：林健一（大泉教会）  
 教会音楽科主任：十時節子（府中教会）  
 事務長：村上千代（泉教会）  
 事務：林雄植（渋谷教会）  
       ：小牧由香（常盤台教会）  
 監事：五島裕紀子（三鷹教会）

理事長：奥田稔（前橋教会）  
 理事会推薦理事：秋山信夫（上尾教会）  
                     岩瀬礼（綾瀬小園教会）  
 東京連合選出理事：石井規之（多摩みぎわ教会）  
                     文 廷翼（立川教会）  
                     内藤崇（目白ヶ丘教会）  
 北関東選出理事： 岡田利男（浦和教会）  
                     足立智幸（宮原教会）  
 神奈川連合選出理事： 中澤なつみ（洋光台教会）  
                     勝俣昌也（青葉教会）

### 神学校後援会

会長：秋山信夫（上尾教会）、副会長：山岸明（仙川教会）  
 総務：岩瀬礼（綾瀬小園教会）、会計：村上千代（神学校事務長）

## 2024 年度前・後期 開講課目

### 2024 年度前期 課目案内(\*公開講座)

曜日	課目名	単位	本科/専攻科	担当講師
月	*公開講座「箴言を説教する」	4	共通選択	小林洋一
月	ヘブル語を学ぼうⅠ:初級編	4	神学専攻科必修	城倉啓
火	*公開講座「礼拝音楽」(全7回)	2	共通選択	菊地るみ子
火	教会史Ⅰ:キリスト教史	4	共通選択	片山寛
火	旧約聖書神学概論～様々な視点から読む	4	共通選択	日高嘉彦
木	*公開講座「説教:みんなの説教」	4	共通選択	富田直美
木	神学入門～信徒の神学を求めて	4	共通選択	濱野道雄
金	*公開講座「礼拝学Ⅱ:みんなの礼拝」	4	神学専攻科必修	福永保昭
金	教会学校論～共同学習	4	教育専攻科必修	矢野由美
土	*公開講座「合唱」	2	音楽科必修	山中臨在
土	指揮法Ⅰ	4	音楽本科必修	山中臨在
土	指揮法Ⅲ	4	音楽専攻科必修	山中臨在
	教会実習	6	専攻科必修	林健一学生主任
夏期	*「カルト問題とキリスト教」	2	8月12～13日	齋藤篤(日本基督教団仙台宮城野教会牧師)

2024 年度後期 課目案内(\*公開講座)

曜日	課目名	単位	本科/専攻科	担当講師(予定)
月	*公開講座「牧会カウンセリング:みんなの相互牧会」	4	教育専攻科必修	今給黎眞弓・杉山いずみ
月	説教演習:みんなの説教	4	神学専攻科必修	永松博
火	*公開講座「マタイ福音書を読む」	4	共通選択	須藤伊知郎
火	組織神学Ⅱ	4	神学専攻科必修	朴思郁
木	新約聖書神学概論	4	共通選択	平野健治
木	ヘブル語を学ぼうⅡ:ヨナ書を読む	4	神学専攻科必修	城倉啓
金	*公開講座「教会史Ⅱ:パプテスト史」	4	専攻科必修	大西晴樹
金	教会音楽概論	4	共通選択	江原美歌子・小松澤恵
土	*公開講座「合唱」	2	音楽科必修	山中臨在
土	指揮法Ⅱ	4	音楽本科必修	山中臨在
土	作曲・編曲	4	音楽専攻科必修	十時節子
	卒業論文	6	専攻科必修	城倉啓教務主任
冬期	*「ハラスメントとキリスト教」	2	12月26~27日	城倉由布子

2024 年度前期 入学者

2024年度前期入学者・聴講者

東京バプテスト神学校

1. 神学専攻科入学

	氏名	推薦教会	備考
1	鬼澤 寛 <small>キザワ ヒロシ</small>	篠崎キリスト教会	2023年度本科卒業
2	堀端洋一 <small>ホリハタ ヨウイチ</small>	教団千里ニュータウン教会	2023年度本科卒業
3	宮下めぐみ <small>ミヤノダ メグミ</small>	日本福音キリスト連盟 厚木緑ヶ丘キリスト教会	2023年度本科卒業

2. 神学本科入学・聴講

	氏名	出身教会	備考
1	井上政博 <small>イノウエ マサヒロ</small>	品川バプテスト教会	聴講から入学
2	千葉 稔 <small>チバ ミツル</small>	八王子めじろ台バプテスト教会	新規入学
3	中島世来 <small>ナカジマ セイラ</small>	筑波バプテスト教会	聴講から入学
4	中山明仁 <small>ナカヤマメイジン</small>	バプテスト同盟関東学院教会	新規入学
5	山本晴也 <small>ヤマモトハルヤ</small>	日本バプテスト京都教会	聴講から入学
6	萩野瑞枝 <small>ハギノ ミズエ</small>	シンガポール国際日本語教会	聴講

### 3. 信徒リーダー養成コース入学

氏名	出身教会	備考
1 <small>マツモト</small> 松本みどり	百合丘キリスト教会	新規入学

### 4. 教会音楽本科入学

氏名	出身教会	備考
1 <small>フクダ ミキ</small> 福田美紀	大井バプテスト教会	聴講から入学

2024年度 予算案

2024. 2. 12

2024年度予算案

摘要	A:2022年度	B:2023年度	C:2023年度	D:2024年度	前年対比(D-C)	備考
	実績	予算	実績+見込み	予算		
<b>【収入】</b>						
授業料等収入	8,011,000	8,000,000	8,423,500	8,000,000	-423,500	昨年度比-40万円(卒業8名、入学予定4名)
三連合支援献金	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	0	昨年度並み(東京80万円、神奈川180万円、北関東90万円)
運営献金	3,448,827	3,000,000	3,012,465	3,000,000	-12,465	昨年度並み
後援会献金	1,276,680	1,200,000	1,218,698	1,400,000	181,302	昨年度予算+20万円
連盟支援金	2,166,000	2,100,000	2,005,500	2,000,000	-5,500	昨年度並み
預金利息、雑収入	90	0	5,086	0	-5,086	
収入計	17,402,597	16,800,000	17,165,249	16,900,000	-265,249	
前年度繰越						
<b>【支出】</b>						
講師費	3,210,000	3,800,000	2,999,055	3,775,000	775,945	音楽科4課目開講予定(年間55万円)
交通費	148,990	300,000	90,186	200,000	109,814	昨年度予算-10万円
行事費	460,246	400,000	438,093	300,000	-138,093	卒業・入学礼拝、夏期・冬期講座、音楽科演奏会等
人件費	6,612,008	6,532,008	6,688,024	6,775,000	86,976	スタッフ手当、事務スタッフ給与・交通費、退職積立金・慰労金
社会保険料	454,889	500,000	578,302	600,000	21,698	昨年度並み(社会保険料、雇用・労災保険料)
会議費	166,228	200,000	198,130	300,000	101,870	昨年度予算+10万円
教室費	2,184,500	2,200,000	2,221,000	2,200,000	-21,000	昨年度並み
光熱費	456,400	450,000	456,249	450,000	-6,249	昨年度並み
通信費	458,100	500,000	459,430	600,000	140,570	昨年度予算並み
教材・器具費	132,001	200,000	128,370	200,000	71,630	昨年度予算並み
事務費	1,341,769	1,350,000	1,345,575	1,350,000	4,425	昨年度予算並み
図書費	-5,880	100,000	51,458	50,000	-1,458	昨年度予算-5万円
広報費	583,167	750,000	514,087	700,000	185,913	全国発送デザイン料&バイト代、広告費、バプテリスト誌
後援会事務費	91,433	100,000	95,820	100,000	4,180	後援会ニュース作成費、卒業生へのクオカード贈呈
卒業生支援金	0	0	0	0	0	
予備費	0	0	0	300,000	300,000	
支出計	16,293,851	17,382,008	16,263,779	17,900,000	1,636,221	
当年度収支	1,108,746	-582,008	901,470	-1,000,000	-1,901,470	

2022年度 監査報告

2023/5/16

摘要	2018年度決算	2019年度決算	2020年度決算	2021年度決算	2022年度決算	対前年	備考
<b>【収入】</b>							
授業料等収入	9,530,500	8,801,000	9,469,000	7,997,500	8,011,000	13,500	入学料80万円、授業料606.9万円、通信費79.2万円、設備費22.2万円
三連合支援基金	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	0	東京:80万円、北関東:90万円、神奈川:80万円
教会・集会献金	3,702,756	3,960,041	3,217,855	2,936,501	3,448,827	512,326	教会:85件(276.5万円)、教会:55件(88.4万円)
後援会献金	912,400	1,958,000	1,297,000	1,269,000	1,276,680	7,680	個人:158件、月々支援:13名(7,000円/月)
連盟支援金	2,100,000	1,960,000	2,110,000	2,145,000	2,168,000	21,000	
預金利息、雑収入	56	101	113	77	90	13	
小計	18,745,712	19,235,142	18,594,068	18,948,078	17,402,597	554,519	
基金取り崩し収入	0	0	0	0	0	0	
収入計	18,745,712	19,235,142	18,594,068	18,948,078	17,402,597	554,519	
前年度繰越	2,436,803	1,757,942	1,932,122	2,954,993	2,012,956	-941,997	
合計	21,182,515	20,993,084	20,526,190	19,903,071	19,415,553	-387,478	
<b>【支出】</b>							
講師費	4,110,000	3,360,000	3,394,000	3,665,000	3,210,000	-455,000	教科料、専科講師日俸(外装講師+2万円)×7回、山口講師:10万円
交通費*	679,138	558,806	70,052	85,120	148,960	63,870	教師交通費*
行事費*	727,273	698,504	299,003	287,701	460,246	172,545	夏期・冬期講座、入学式、卒業式、神学校子一、全国交通バイト代 他*
人件費	5,897,240	6,128,480	6,457,629	5,987,203	6,612,008	-375,195	スタッフ手当、事務員手当、交通費、退職慰労金 他
社会保険料	0	0	325,219	770,596	454,889	-315,677	労働保険料、社会保険料(講師退任後21年度のみ神学校員用)
会議費*	516,014	465,896	139,836	191,500	166,228	-25,272	理事会・教師会・スタッフ会(含・交通費)、出張費*
会費	2,175,000	2,160,000	2,189,500	2,179,500	2,184,500	5,000	植空料(茗荷谷教会、東原第一教会)
水道光熱費	544,959	511,149	456,844	428,371	456,400	28,029	水道・光熱費 他
通信費	503,363	411,322	499,780	371,325	459,100	86,775	切手・ハガキ代、ヤマト運輸、NTT料金、プロバイダ料金 他
教材・器具費	695,287	137,123	461,638	641,870	132,001	-509,869	事務通信機器、事務用デスクトップ1台、音響設備一式購入
図書費	1,370,975	1,314,596	1,273,532	1,293,427	1,341,769	48,342	印刷機リース料・カウネット・BIGLOBE・福込平敷料 他
図書費	227,520	163,945	146,217	-2,680	-5,880	-2,920	『キリスト者の礼拝』キリスト代議し(5冊)
広報費	693,172	766,724	750,478	691,342	583,167	-108,175	聖書教育・バプテスト広告、学校案内・受講案内・ニュース制作費・印刷費
後援会事務費	125,023	76,452	107,523	130,110	91,433	-38,677	後援会ニュース制作費・印刷費、卒業生図書カード代
卒業生支援金	169,609	0	0	70,000	0	-70,000	新設者説教研究費用(21年度のみ)
予備費、雑費	0	266,165	0	0	0	0	
小計	18,424,573	17,060,962	16,571,197	17,790,075	16,293,851	-1,496,224	
寄付金	0	0	0	0	0	0	
支出計	18,424,573	17,060,962	16,571,197	17,790,075	16,293,851	-1,496,224	
年度収支	321,139	2,174,180	2,022,871	-941,997	1,108,746	2,050,743	
神学校基金積立	1,000,000	2,000,000	1,000,000	0	0	0	
次年度繰越	1,757,942	1,932,122	2,954,993	2,012,996	3,121,742	1,108,746	
合計	21,182,515	20,993,084	20,526,190	19,903,071	19,415,593	-387,478	

\*オンライン会議による減額維持

期首	期末	剰余金	郵便送付口座	リソテ口座	郵便局口座	普通科口座	専修科口座	基金口座	小計	定額預金	合計
0	719,638	0	1,769,938	622,340	0	91,843	0	3,203,559	4,000,000	7,203,559	
0	1,136,131	0	868,671	-134,991	0	16,383	0	1,816,194	0	1,816,194	
0	1,855,769	2,668,606	487,349	0	0	108,026	0	5,119,753	4,000,000	9,119,753	

2022年度決算について、以上の通り、相違ありません。

2023年 5月26日

監査 川勝高宏

東京バプテスト神学校



### 分担金と経常的献金の推移

					トレンド	
教会	23、24年度	2020年度	2021年度	2022年度		
北 ブ ロ ッ ク	常盤台	181,000	28,871,260	29,431,395	32,615,588	↗
	赤塚	92,000	14,614,579	16,000,313	14,782,654	↘
	東京韓日	15,000	3,525,110	3,647,490	3,818,413	↗
	志村	18,000	4,297,807	4,156,296	4,645,945	↘
	蓮根	144,000	23,187,711	24,649,878	25,708,937	↗
	東京愛の	16,000	3,860,000	3,976,000	4,170,870	↗
	東京ソグチヨ	102,000	17,445,783	21,050,984	23,229,523	↗
	目白ヶ丘	140,000	23,865,150	21,246,936	21,048,215	↘
	茗荷谷	48,000	8,302,162	8,987,467	8,641,834	↘
	東京北	45,000	9,170,306	9,153,442	8,313,180	↘
	大泉	61,000	9,678,853	9,742,486	10,085,338	↗
	東久留米	4,000	1,335,500	1,633,005	1,551,500	↘
	小計	866,000	148,154,221	153,675,692	158,611,997	↗
東 ブ ロ ッ ク	新小岩	119,000	18,710,564	19,101,980	20,471,585	↗
	篠崎	23,000	5,663,626	6,319,772	6,213,155	↘
	市川八幡	45,000	9,197,057	8,742,137	9,489,704	↘
	市川大野	33,000	6,846,884	5,851,687	7,643,002	↘
	船橋	48,000	10,134,855	10,208,282	10,463,660	↗
	津田沼	5,000	1,693,251	1,820,997	1,953,291	↗
	千葉若葉	8,000	2,272,896	2,421,175	2,708,250	↗
	千葉	24,000	5,984,032	5,439,780	5,791,702	↘
	木更津	7,000	2,049,220	2,945,300	3,136,300	↗
	茂原	19,000	4,637,351	4,750,451	5,215,307	↗
	富里	14,000	3,827,618	3,565,458	3,818,673	↘
	栗ヶ沢	42,000	8,198,855	8,748,715	8,230,120	↘
	花野井	34,000	6,952,601	6,481,670	6,435,988	↘
小計	421,000	86,168,810	86,397,404	91,570,737	↗	
西 ブ ロ ッ ク	大久保	40,000	7,681,953	8,252,911	8,729,014	↗
	中野	21,000	5,397,286	5,130,783	4,337,279	↘
	三鷹	50,000	10,576,810	9,833,312	10,427,076	↘
	仙川	46,000	9,585,249	9,538,713	8,222,982	↘
	調布南	63,000	9,370,000	9,860,000	10,380,000	↗
	調布	15,000	3,616,000	3,139,500	3,961,000	↘
	府中	16,000	4,325,014	4,129,493	4,842,309	↘
	花小金井	44,000	8,612,257	9,049,695	9,749,974	↗
	立川	15,000	3,706,402	3,510,000	4,182,136	↘
	多摩みぎわ	18,000	4,404,833	4,607,363	4,469,349	↘
	多摩ニュータウン	2,000	855,800	812,500	907,430	↘
	八王子めじろ台	17,000	3,405,441	4,347,569	4,829,999	↗
	昭島めぐみ	17,000	4,318,620	4,284,688	4,334,660	↘
	福生	24,000	5,923,304	5,870,168	5,370,713	↘
	関東ブレインズ	38,000	8,463,649	8,420,619	8,420,619	↘
	東京西	4,000	1,225,500	1,043,000	1,037,648	↘
	板橋	1,000	600,000	135,000	360,000	↘
	青梅あけぼの	103,000	16,743,601	16,094,943	17,804,671	↘
	ライチャーチ	13,000	3,363,893	3,363,893	3,363,893	↔
恵約宣教	38,000	7,095,451	7,924,678	8,000,000	↗	
小計	585,000	119,271,063	119,348,828	123,730,752	↗	
南 ブ ロ ッ ク	渋谷	6,000	2,163,000	2,072,000	2,025,000	↘
	幡ヶ谷	13,000	3,108,164	3,153,036	3,252,100	↗
	恵泉	131,000	21,604,408	21,444,285	23,044,625	↗
	泉	15,000	3,906,677	4,093,413	4,371,294	↗
	品川	75,000	8,696,205	8,930,932	8,625,903	↘
	大井	202,000	26,466,272	34,814,043	37,703,438	↗
	東京第一	30,000	5,466,831	7,502,882	6,016,327	↘
	経堂	13,000	2,918,100	2,265,100	2,238,552	↘
	多摩川	72,000	12,194,983	12,897,715	13,701,524	↗
小計	557,000	86,524,640	97,173,406	100,978,763	↗	
合計	2,429,000	440,118,734	456,595,330	474,892,249	↗	

## 現在会員数等の推移一覧

		教会：C 伝道所：M 教会（法人格）：C	現在会員数					受洗者数					
区分	コード	教会	2019	2020	2021	2022	トレンド	2019	2020	2021	2022	トレンド	
北 ブ ロ ッ ク	1	常盤台	C	276	283	289	286		13	1	7	5	
	2	赤塚	C	94	95	94	97		0	2	1	1	
	3	東京韓日	C	27	22	26	21		0	0	0	0	
	4	志村	C	57	58	58	53		0	0	0	2	
	5	蓮根	C	166	160	162	159		1	0	3	0	
	6	東京愛の <sup>14年度</sup>	M	26	26	24	31		0	0	0	0	
	7	東京ジグチョン	C	32	38	55	85		4	0	5	3	
	8	目白ヶ丘	C	153	153	147	151		0	0	0	2	
	9	茗荷谷	C	62	58	51	48		1	0	0	0	
	10	東京北	C	36	38	38	40		0	0	0	1	
	11	大泉	C	110	110	112	106		2	1	1	1	
	12	東久留米	C	9	9	9	9		0	0	0	0	
		小計	1,048	1,050	1,065	1,086		21	4	17	15		
東 ブ ロ ッ ク	13	新小岩	C	166	162	163	146		3	2	3	0	
	14	篠崎	C	37	41	41	38		0	2	1	0	
	15	市川八幡	C	71	67	67	68		0	1	2	2	
	16	市川大野	C	50	44	45	43		0	1	1	0	
	17	船橋	C	49	44	40	42		1	1	0	1	
	18	津田沼	C	10	11	13	15		0	0	1	1	
	19	千葉若葉	C	20	18	18	16		0	0	0	0	
	20	千葉	C	36	33	35	37		0	0	0	2	
	21	木更津	M	11	16	16	15		0	3	0	0	
	22	茂原	C	45	37	36	37		0	0	1	1	
	23	富里	C	36	36	37	34		0	0	1	0	
	24	栗ヶ沢	C	60	61	62	63		1	1	0	1	
	25	花野井	C	35	36	36	38		0	1	0	1	
		小計	626	606	609	592		5	12	10	9		
西 ブ ロ ッ ク	26	大久保	C	30	30	28	28		0	0	0	0	
	27	中野	C	38	33	36	31		2	0	3	0	
	28	三鷹	C	50	51	49	49		2	0	0	1	
	29	仙川	C	56	57	58	56		6	0	0	1	
	30	調布南	C	74	74	67	63		3	1	1	1	
	31	調布	C	30	24	26	26		1	0	0	0	
	32	府中	C	21	24	23	26		1	0	0	0	
	33	花小金井	C	72	71	76	78		1	0	2	0	
	34	立川	C	18	20	21	17		0	0	0	0	
	35	多摩みぎわ	M	23	21	21	24		1	0	1	1	
	36	多摩ニュータウン	C	4	4	4	4		0	0	0	0	
	37	八王子めじろ台	C	33	33	35	36		0	0	0	1	
	38	昭島めぐみ	C	17	15	16	17		1	0	1	2	
	39	福生	C	42	43	40	39		0	0	3	0	
	40	関東ブレインズ <sup>13年度</sup>	C	97	20	25	25		10	2	0	0	
	41	東京西	C	10	10	9	9		0	0	0	0	
42	板橋	M	8	9	8	8		0	0	0	0		
43	青梅あけぼの	C	112	112	117	119		5	0	5	2		
44	ライフチャーチ <sup>14年度</sup>	M	28	28	28	28		5	0	5	5		
		小計	763	679	687	683		38	3	21	14		
南 ブ ロ ッ ク	45	恵約宣教	M	30	28	28	27		1	0	0	0	
	46	渋谷	C	12	12	12	13		0	0	0	0	
	47	幡ヶ谷	C	13	13	13	11		0	0	0	0	
	48	恵泉	C	154	154	155	151		1	2	1	0	
	49	泉	C	28	27	28	27		1	0	0	0	
	50	品川	C	77	74	74	72		0	0	0	0	
	51	大井	C	306	306	289	276		7	0	1	0	
	52	東京第一	C	31	34	35	34		0	0	0	0	
	53	経堂	C	17	11	11	11		0	0	0	0	
	54	多摩川	C	47	46	46	53		1	1	0	5	
		小計	715	705	691	675		11	3	2	5		
		合計	3,152	3,040	3,052	3,036		75	22	50	43		

## 教会・牧師等一覧

No	ブロック	氏名	牧師	協力牧師等	☎	住所	電話
1	北	常盤台バプテスト教会	友納靖史、森崇	渡部 信	174-0071	東京都板橋区 常盤台2-3-3	03-3960-0449
2	北	赤塚バプテスト教会	石堂雅彦		175-0092	東京都板橋区 赤塚1-18-7	03-3930-3886
3	北	東京韓日バプテスト教会	李島鎮		173-0004	東京都板橋区 板橋4-1-6/バプテストビル	03-3963-7883
4	北	志村バプテスト教会	常廣澄子	永田邦夫	174-0063	東京都板橋区 前野町4-13-6	03-3967-2532
5	北	蓮根バプテスト教会	高木康俊	金香泰誠、片岡順子、小勝琢生、鈴木ケン	174-0046	東京都板橋区 蓮根2-31-10	03-3967-1798
6	北	東京愛のバプテスト伝道所	権(クワ)赫烈		161-0033	東京都新宿区 下落合2-6-21	03-5906-5544
7	北	東京ジグチョン教会	許碩真	金(ム)東源	169-0073	東京都新宿区 百人町1-9-3	03-3360-7791
8	北	目白ヶ丘教会	野口哲哉	内藤幹子	161-0033	東京都新宿区 下落合2-15-11	03-3950-6372
9	北	茗荷谷キリスト教会	平尾輝明		112-0012	東京都文京区 大塚1-1-18	03-3943-2050
10	北	東京北キリスト教会	魯(ノ)孝鍊・細井留美	米本裕見子、郭修岩(宣教師)	114-0034	東京都北区 上十条4-9-18	03-5948-8040
11	北	大泉バプテスト教会	林健一		178-0063	東京都練馬区 東大泉6-42-30	03-3921-5570
12	北	東久留米バプテスト教会		ジョン・チャス(音楽牧師)	203-0013	東京都東久留米市 新川町1-16-4	042-476-3570
13	東	新小岩バプテスト教会		川口まな(臨時牧師)	124-0024	東京都葛飾区 新小岩4-11-10	03-3651-0413
14	東	篠崎キリスト教会	川口通治		133-0065	東京都江戸川区 南篠崎町1-28-15	03-3678-5243
15	東	市川八幡キリスト教会	吉高叶		272-0021	千葉県市川市 八幡2-1-10	047-332-5197
16	東	市川大野キリスト教会	富田愛世		272-0804	千葉県市川市 南大野1-11-28	047-338-9269
17	東	日本バプテスト船橋教会	松田裕治		273-0001	千葉県船橋区 市場1-2-8	047-422-8782
18	東	津田沼キリスト教会	大塚恭一		275-0014	千葉県習志野市 鷺沼4-8-9	047-452-7348
19	東	千葉・若葉キリスト教会	牧瀬博幸		264-0002	千葉県千葉市若葉区 千城台東2-28-8	043-236-2305
20	東	千葉バプテスト教会	元川信治	澤田ルツ子(音楽主事)	290-0066	千葉県市原市 五所1540	043-641-9846
21	東	木更津伝道所	高市和久	井本義孝	292-0832	千葉県木更津市 新田1-1-33 册子01101号	043-641-9733
22	東	茂原バプテスト教会	塩山宗満		297-0012	千葉県茂原市 六ツ野3394-5	047-522-8275
23	東	富里キリスト教会	武井誠司		286-0221	千葉県富里市 七栄171	047-692-5750
24	東	栗ヶ沢バプテスト教会	木村一充		270-0021	千葉県松戸市 小金原2-1-12	047-341-9459
25	東	花野井バプテスト教会	古賀公一		277-0812	千葉県柏市 花野井103-11	047-133-9935
26	西	大久保バプテスト教会	河野信一郎		160-0022	東京都新宿区 新宿7-26-22	03-3207-0307
27	西	中野バプテスト教会	坂元俊郎	坂元幸子	164-0001	東京都中野区 中野2-23-8	03-3381-8432
28	西	三鷹バプテスト教会	秋山献一		181-0013	東京都三鷹市 下連雀4-18-3	042-244-0517
29	西	仙川キリスト教会	山岸明		181-0005	東京都三鷹市 中原1-24-8	03-3309-1788
30	西	調布南キリスト教会	前田重雄		182-0022	東京都調布市 国領町5-15-31	042-484-7077
31	西	調布バプテスト教会		岡田千尋	182-0031	東京都調布市 野水1-4-3	042-231-4724
32	西	府中キリスト教会	長尾なつみ		183-0054	東京都府中市 幸町1-9-7	042-362-6329
33	西	花小金井キリスト教会	藤井秀一		187-0002	東京都小平市 花小金井1-26-33	042-465-8392
34	西	立川キリスト教会	文 廷翼		190-0023	東京都立川市 柴崎町2-22-13	042-523-3612
35	西	多摩みぎわキリスト教会	石井規之		206-0021	東京都多摩市 連光寺6-4-8	042-407-2637
36	西	多摩ニュータウン 憩いの家教会		津波真勇	206-0034	東京都多摩市 緑牧 5-37-3-3 春木英司気付	080-7849-6406
37	西	八王子めじろ台バプテスト教会	小河義伸	北島靖士	193-0833	東京都八王子市 めじろ台2-15-2	042-663-7036
38	西	昭島めぐみ教会	石橋虎之助		196-0032	東京都昭島市 郷地町2-20-5	042-543-3869
39	西	福生バプテスト・キリスト教会	福見元彦		197-0012	東京都福生市 加美平1-24-17	042-552-5188
40	西	関東フレイズバプテスト教会	ダビデ・ローナン		205-0022	東京都羽村市 双葉町2-10-7	042-551-1915
41	西	東京西バプテスト教会			196-0001	東京都昭島市 美堀町1-31-9 福田佑次気付	042-544-6770
42	西	板橋キリスト伝道所	新保雅雄		173-0022	東京都板橋区 仲町23-17	03-5917-3091
43	西	青梅あけほのキリスト教会	大谷唯信	森元國文	198-0063	東京都青梅市 梅郷3-904-3	042-876-0634
44	西	ライフチャーチ	大谷 信道		205-0011	東京都羽村市 五ノ神3-1-53	080-1268-4308
45	西	恵約宣教伝道所	藤原淳賢		181-0001	東京都三鷹市 三鷹市井の頭5-2-27 藤原気付	042-242-4771
46	南	渋谷バプテスト教会	金(ム)末仙	林(ム)鍾守(伝道師)	150-0031	東京都渋谷区 桜丘町14-5-105号	03-6416-9733
47	南	幡ヶ谷バプテスト教会	山川真司		151-0071	東京都渋谷区 初台1-9-7 初台T&TEL201号室	03-3378-9039
48	南	恵泉バプテスト教会	福永保昭	松見享子	153-0061	東京都目黒区 中目黒3-13-29	03-3713-1624
49	南	泉バプテスト教会	城倉啓	村上千代	154-0002	東京都世田谷区 下馬1-20-4	03-3424-3287
50	南	品川バプテスト教会		岸本敬子(音楽主事)	141-0033	東京都品川区 西品川2-12-18	03-3494-1578
51	南	大井バプテスト教会	加藤誠		140-0014	東京都品川区 大井5-10-12	03-3771-6849
52	南	日本バプテスト東京第一教会	高見龍介 岡村直子		158-0095	東京都世田谷区 瀬田2-11-11	03-3700-6725
53	南	経堂バプテスト教会	藤原靖彦		156-0053	東京都世田谷区 桜1-64-30	03-427-2352
54	南	多摩川キリスト教会	末盛桜子		201-0005	東京都狛江市 岩戸南4-2-5	03-3480-8457

※ 記載に誤りがありましたら、東京地方連合事務局までご連絡ください。 2024年3月末時点

## 2024年度 スケジュール表

2024	全体行事と総会 数字は日付	役員会	宣教会議準備 ついでに宣教会議は隔年開催	東ハブ神学校	連盟関連	委員会活動			
						主体	内容	講師等	日時
4月	6 総会資料発送 21 代議員登録締切 29 議案説明会オンライン (目白ヶ丘)	第12回役員会		7 23年度入学礼拝 10 授業開始					
5月	18 総会決議 総会議事録の締切	第1回役員会 ・総会事項、年間活動の確認	内容検討		14 地方連合連絡協議会				
6月	総会議事録の承認	第2回役員会	宣教会議の準備 ・内容検討 ・会場検討	16 神学校決算理事会	23 沖繩命ど宝の日 30～7 神学校週間 3～6 BWA女性大会オンライン	女性	一日小羊会		13 大井教会
8月		第3回役員会 ・連合日より 第1号発送作業		10～11 夏季公開講座	1～3 全国ユースキャンブ 東山荘 24 全国壮年大会Web 西九州				
9月		第5回役員会 ・宣教会議の準備		15 神学校理事会		女性	秋の集い		未定 オンライン
10月		第6回役員会 ・宣教会議関係者陪席	案内発送		19 女性連合総会Web				
11月		第7回役員会 ・次年度 予算方針決定、確認 23 連合のついで	23 宣教会議 開催			女性 壮年 女性	BWA女性部世界祈祷日集会 定期総会 ACWC一日研修会		
12月		第8回役員会			24～1 世界祈祷週間 10 地方連合連絡協議会				
1月		第9回役員会 ・委員会、信徒会 予算調整 ・定期総会準備 議題等確認			26～2 協力伝道週間				
2月		第10回役員会 ・連合日より 第2号発送作業			7～8 定期総会(オンライン) 11 信教の自由を守る日	壮年	研修会予定		
3月	総会公示 代議員登録開始 資料作成	第11回役員会 ・議案の承認 ・総会議長団陪席				女性	NCC女性会世界岐阜日集会		

## 東京地方バプテスト連合規約

(前文) 規約制定にあたり、下記事項を前文として記載する。

1) 規約制定の目的と解釈の姿勢 = 現在行われている諸活動諸慣行を尊重し、その必要最小限のものを成文化することにとどめた。この規約の条文について、疑義が生じた場合は教会・伝道所の自主性と、ブロックの自主性が損なわれないよう、解釈がなされなければならない。

2) 教会・伝道所の自主性 = 連合諸活動を行う時、最も基本的な事は教会・伝道所の自主性と協力性に立つものであることを確認する。

3) ブロックの自主性 = 連合とブロックの関係は地域的には包括と被包括の関係にあるが、組織的には、ともに教会・伝道所を基盤として別個独立の機関として主体的関係を保つよう配慮する。

4) ブロックとの協力 前文 3 項の主体性を尊重しつつ、連合とブロックはそれぞれの特性を活かして協力伝道に務めることとする。

### 第 1 章 総則

(名称)

第 1 条 この連合は「東京地方バプテスト連合」(以下「連合」といふ)と称し、「東京地方連合」と略する。英名は“Tokyo Baptist Association”と称し、“TBA”と略する。

(事務所所在地)

第 2 条 連合の事務所は連合加入の教会・伝道所に置く。

2. 事務所設置教会・伝道所は会長所属教会・伝道所または役員会が承認した教会・伝道所とする。なお、教会・伝道所名、事務所所在地は本規約別表に記載する。

(目的)

第 3 条 連合は、協力伝道を目的として、加入の教会・伝道所の相互間の連絡及び協力を図り、次の活動を達成することをその目的とする。

- 1) 加入教会・伝道所の充実強化及びそのための共同の働き
- 2) 伝道所の新設促進のための企画立案とその実行
- 3) 伝道者養成のための神学校の運営
- 4) 日本バプテスト連盟の当連合の領域内における活動との協力

(領域)

第 4 条 連合の領域は、東京都と千葉県並びにその一部周辺地域とする。但し、領域の決定には隣接地方連合と重複や空白をきたさないよう配慮する。

(構成員)

第 5 条 連盟に加盟している当領域の教会並びに、それに所属している伝道所は原則として自動的に連合に加入する。

### 第 2 章 活動・事業

(学校)

第 6 条 連合は、その目的に添って伝道者養成のために、北関東地方連合及び神奈川バプテスト連合とともに、「東京バプテスト神学校」を設置し運営に参加する。

(理事)

第 7 条 連合は、北関東地方連合及び神奈川バプテスト連合とともに、東京バプテスト神学校理事会の構成員として、役員候補者選考委員会により推薦され、総会において承認された理事 3 名を派遣し、運営に参加する。

2. 理事のうち 1 名を、拡大役員会の構成員とする。

3. 拡大役員会の構成員たる理事は、拡大役員会に参加し事業報告をする。

(助成)

第 8 条 連合は、東京バプテスト神学校の設置者として、東京バプテスト神学校に助成金を支出する。金額は別に定める。

### 第 3 章 総会

(総会の目的)

第 9 条 連合は、第 3 条の目的を遂行するために総会を置く。

2. 総会は連合の最高議決機関である。

第 10 条 総会は定期総会及び臨時総会とする。

2. 総会は議長が招集する。

3. 議長は毎年 1 回定期総会を招集しなければならない。

4. 加入教会・伝道所総数の 3 分の 1 以上の要求があった時および議長が必要と認めた時は臨時総会を招集することができる。

5. 総会は対面による総会のほかに、オンラインによる総会、書面による総会あるいはこれらの混合形態で行う。

6. 総会運営の詳細については別に定める。

(総会役員)

第 11 条 総会には総会役員として議長 1 名、副議長 1 名、書記 2 名を置く。

(代議員の数及び定員数)

第 12 条 加入教会・伝道所は、代議員定数とし、伝道所より 2 名、教会より 3 名までを総会に派遣することができる。

2. 総会は委任状を含む加入教会・伝道所の2分の1以上の出席をもって成立する。

(議決事項及び決議)

第13条 総会は次の事項を議決する。

- 1) 活動方針・活動報告 2) 役員を選任 3) 委員長、神学校理事、総会役員、監査委員、役員候補者選考委員の選任
- 4) 予算・決算 5) 規約の改正 6) その他

(議案の提出)

第14条 役員会等と委員会は招集者である議長に議案を提出することができる。

2. 加入教会・伝道所は議長に議案を提出することができる。

(議決)

第15条 総会は出席代議員の過半数をもって議決する。

2. 前項の定めにかかわらず、この規約の改正は総会において出席代議員の3分の2以上の同意を必要とする。

(役員会等職務の監査)

第16条 総会は決議事項の役員会の職務執行の監査のために監査委員を役員会等に陪席させる。

#### 第4章 役員会等

(役員会の構成)

第17条 連合は、次の役員をもって役員会を構成する。

- 1) 会長 2) 副会長 3) 書記 4) 会計

(役員会の職務)

第18条 この役員会は次の各号に掲げる職務を担う。

- 1) 活動方針・活動報告を総会に提案
- 2) 予算・決算を総会に提案
- 3) 規約改正案を総会に提案
- 4) 連合の内規、申し合わせ事項等の策定や改正を総会に報告
- 5) 拡大役員会の招集と運営
- 6) 総会決議の執行に伴う一切の事務処理
- 7) ブロックとの連携
- 8) 日本バプテスト連盟その他諸機関との連絡交渉

(拡大役員会の構成)

第19条 拡大役員会は、役員会、委員会委員長、神学校理事、監査委員、役員会が業務執行のために必要と認める陪席者をもって構成する。

(拡大役員会の職務)

第20条 拡大役員会は第18条第1号、第2号の定めた事項および規約改正等総会に提案する議案の審議と各委員会の活動計画実施に関する調整

(役員選任の方法)

第21条 会長、副会長、書記、会計は総会において選任する。

2. 総会は役員候補者選考委員会より推薦された役員候補者を選挙によって選任する。

3. これら役員を選任の方法については別に定める。

(役員等の任期)

第22条 会長、副会長、書記、会計の任期は2年とする。但し重任は妨げない。

2. 神学校理事の任期は2年とする。重任は神学校規約に準じる。

3. 総会役員は選任された定期総会終了時から次回定期総会の終了までとする。

4. 役員候補者選考委員の任期は1年とし、選任方法は別に定める。

(委員会等)

第23条 連合に次の委員会を置く。

- 1 伝道委員会 2 教育委員会 3 社会委員会 4 壮年委員会 5 女性委員会 6 青年委員会 7 少年少女委員会 8 教会音楽委員会

2. その他必要に応じて、臨時に委員会を置くことができる。

3. 各委員会に委員長及び若干名の委員をおく。各委員の選任は委員長に委託し、委員長は拡大役員会に、選任した委員を報告する。

4. 各委員会は活動計画の立案とその実行にあたる。

5. 各委員の任期は2年とする。但し重任は妨げない。

(代務者)

第24条 会長がその職務を実行できない時は、副会長が代務者となる。

2. 役員のうち、副会長、書記、会計が辞任し、補充が必要となった場合は、役員候補者選考委員会の推薦を経て、役員会で代務者を選任する。任期は欠員の残務期間とする。

3. 神学校理事派遣者に欠員が生じた場合は、役員候補者選考委員会の推薦を経て、役員会で代務者を選任する。任期は欠員の残務期間とする。

## 第5章 財務

### (経費の支弁)

第25条 連合活動の諸費用は、教会・伝道所よりの分担金及び個人、団体よりの献金をもって充当する。

2. 教会・伝道所の過去3ヶ年の連盟提出の教勢報告による経常献金総額の平均値に比率を乗じて分担金を算定する。

3. 算定の方法は次に定める。

300万円未満 比率 0.3%

300万円以上～600万円未満 比率 0.4%

600万円以上～1000万円未満 比率 0.5%

1000万円以上～3000万円未満 比率 0.6%

3000万円以上～4000万円未満 比率 18万円+3000万円超の0.55%

4000万円以上 比率 23.5万円+4000万円超の0.45%

4. 平均経常献金額は2ヶ年毎に更新する。

5. 分担金額設定に当たっては、平均経常献金額600万円以上の教会・伝道所は1万円単位とし、600万円未満の教会・伝道所は5千円単位とする。

6. 分担金額は総会議案書に記述する。

### (会計年度)

第26条 連合の会計年度は毎年4月1日より始まり、翌年3月31日で終わるものとする。

### (会計の区分)

第27条 連合の会計は、一般会計と協力伝道会計とからなる。

## 第6章 会計監査および業務監査

### (監査委員及び権限)

第28条 連合に2名の監査委員を置く。

2. 監査委員の選任は、役員候補者選考委員会より総会に推薦し承認を得る。

3. 監査委員は連合の財務並びに業務が規約及び総会決議に従って執行されているかを監査し、総会に報告する。

4. 監査委員の任期は2年とする。但し、重任は妨げない。

## 第7章 補則

### (施行)

第29条 この規約は1970年(昭和45年)3月16日より施行する。

2. この改正規約は2001年2月18日より施行する。

3. この改正規約は2003年11月24日より施行する。

4. この改正規約は2004年4月29日より施行する。

5. この改正規約は2006年4月29日より施行する。

6. この改正規約は2012年4月30日より施行する。

7. この改正規約は2013年4月29日より施行する。

8. この改正規約は2015年11月23日より施行する。

9. この改正規約は2024年1月27日より施行する。

(別表一) 規約2条2項による事務所所在地の表記  
連合事務所所在地

千葉県市川市南大野1-11-28 市川大野キリスト教会

## 東京地方バプテスト教会連合役員選任に関する規定

第1条 この規定は、東京地方バプテスト教会連合規約第7条第3項に基づき、役員等の選任に関して定めるものである。

第2条 東京地方バプテスト教会連合役員会は、定期総会招集の案内をするに際し、教会・伝道所を通して、規約第7条第1項に該当する役員候補者の立候補受付を公示する。立候補者はそれぞれ教会・伝道所の推薦状を添付して所定の日時までに役員候補者選考委員会に届け出る。

第3条 総会は次期役員選出に関わる総会における役員選任のために、議場より3名の役員候補者選考委員を選挙にて選任し、役員候補者選考委員会を設置する。

2. 役員候補者選考委員会は、教会・伝道所より提出された役員立候補者を含む、一名以上の役員候補者を総会に推薦する。但し、議場は推薦された役員候補者が複数の場合、選挙により過半数をもって役員を選任する。

3. 役員候補者選考委員会は、会計監査及び神学校理事候補者を総会に推薦する。

4. 役員候補者選考委員会は、規約第5条に定める各委員長は、それぞれの常設委員会において選任されたものを総会に推薦する。

5. 但し、議場で出席代議員の3分の2以上の同意があった場合、前項以外の選任の方法をとることができる。

第4条 この規定は2003年11月24日より施行する。

2. この改正規定は2015年11月23日より施行する。

### 開拓伝道支援について

1989年5月30日

1. 東京地方連合は、連合内諸教会の開拓伝道に対して、開拓伝道基金より、備品購入等について支援する。
2. 支援を希望する伝道所は、母教会を通して支援の申請書を東京地方連合伝道委員会に提出する。
3. 支援の金額は、申請書に基づき一件につき10万円を基準として支援する。
4. 当分の間、一伝道所について一件の支援とする。

### 東京地方バプテスト教会連合 総会申し合わせ事項

連合総会承認

2010年4月29日

#### I. 議事運営に関する申し合わせ

#### II. 総会役員選出に関する申し合わせ

##### I. 議事運営に関する申し合わせ

###### 1. 総会の議決

総会における決議は、出席代議員の過半数の賛成をもって行う。但し、規約の改定は3分の2以上の賛成をもって決議する。

###### 2. 動議の取り扱い

動議が提出され2名以上のセコンドがあった場合、動議採択の可否を議場に諮らなければならない。動議が採択された場合、全ての議案に優先して動議として提案された議案が審議の対象となる。

**議事進行に関する動議が提出され2名以上のセコンドがあった場合は審議を経ずに、直ちに動議採択の採決を行う。**

###### 3. 選挙管理

議場より3名の選挙管理委員を選出し選挙を行う。但し、連合役員、監査、連合役員候補者、監査候補者、候補者選考委員、及び神学校理事は選挙管理委員に就任することは出来ない。

投票は無記名によって行い、出席代議員の過半数の得票をもって選出する。但し、1回目の投票によって過半数を得た候補者がいなかった場合、2回目以降の投票においては議場の承認を得て比較多数によって選出することが出来る。

候補者選考委員会の推薦候補が1名の場合は出席代議員の過半数をもって承認する。尚、承認を得られなかった場合、候補者選考委員会は解散し総会に於いて対応する。

補欠 総会において選出、承認された者がやむを得ない事情により辞退または就任後辞任し空席が生じた場合、選挙による次点者が繰り上げ当選となる。但し、次点者のない場合及び選挙実施より3ヶ月が経過した場合には、役員会において後任者を選出する。役員会は事後、直ちに連合加盟教会、伝道所に報告し直近の総会に於いて承認を得なければならない。

#### II. 総会役員選出に関する申し合わせ

東京連合は、総会の円滑な運営のために総会役員として議長1名、副議長1名、及び書記2名を置く。

総会役員の任期は、定期総会終了時から次回定期総会の終了までとする。

総会役員は連合役員、監査、候補者選考委員、及び神学校理事を兼任することは出来ない。

総会役員は定期総会に於いて以下の手順によって選出する。

総会は出席代議員より立候補者を募る。



立候補者があった場合、出席代議員の過半数をもって承認する。又、複数の立候補者があった場合、出席代議員の過半数をもって選出する。

立候補者がいない場合、及び立候補者が総会に於いて承認されなかった場合、代議員より推薦を募る。

推薦による総会役員承認、選出の手続きは立候補の場合に準ずることとする。

総会役員が所属教会・伝道所の総会代議員として選出されなかった場合、その資格を失う。

補欠 総会において選出、承認された者がやむを得ない事情により辞退または就任後辞任し空席が生じた場合、選挙による次点者が繰り上げ当選となる。但し、次点者のない場合及び選挙実施より3ヶ月が経過した場合には、役員会において後任者を選出する。役員会は事後、直ちに連合加盟教会、伝道所に報告し直近の総会に於いて承認を得なければならない。

## 委員会、信徒会の会計に関する役員会申し合わせ

### 1. 委員会、信徒会の会計管理について

東京地方バプテスト教会連合（以下、連合）における伝道、教育、社会、教会音楽の各委員会及び、壮年、女性、青年、少年少女の信徒会の活動に伴う会計は、それぞれの委員会及び信徒会で管理し、その内容を随時役員会に報告するとともに、年度ごとに総会に報告し、承認を得なければならない。

### 2. 連合会計からの支出について

各委員会及び信徒会は連合総会において承認された活動を推進するため、総会で決められた予算に基づいて活動資金を会計に請求することができる。

### 3. 献金および参加費等について

各委員会及び信徒会はその活動のために集会等の参加者に参加費等を請求することができる。また、集会等の献金をその活動のために用いることができる。但し、献金を募る場合は事前にその用途を明らかにしなければならない。

### 4. 繰越金について

各委員会及び信徒会はその活動を円滑に行うために、会計に10万円以内の繰越金を持つことができる。

### 5. 積立金会計について

各委員会及び信徒会は、集会等の開催や出版など目的が明確なものについては10万円を超える積立金会計を持つことができる。積立金会計を持った場合はその会計についても毎年度ごと

に総会に報告する。但し、目的としたプランが実現しなかった場合は積立金を連合会計に返納しなければならない。

\* 会計に関する本申し合わせは2011年度より実施する。

## 総会運営の事務手続きに関する、役員会と総会役員会の申し合わせ

役員会にて総会役員会と申し合わせ

2012年3月22日

### 1. 総会の招集

連合規則第15条に基づき、会長は総会の招集を議長に通知すると共に、加盟教会・伝道所に総会の開催を公示し総会を招集する。

### 第4章 総会

（定期総会及び臨時総会）

第15条 会長は毎年定期総会を招集する。又加盟教会・伝道所数3分の1以上の要求があったとき及び、会長が必要と認めた時は臨時総会を招集することが出来る。

### 2. 公示期間

総会を開催する場合、原則として1ヶ月以上の公示期間を設けなければならない。

### 3. 議長団の編成

総会開催に当たり、議長は副議長、書記を招集し議長団を編成する。

### 4. 総会議事順序等プログラムの編成

議事順序等、総会プログラムは議長の責任において編成し、議場の承認を得る。

### 5. 総会議事録の取り扱い

総会議事録は、総会閉会后60日以内に当該総会の書記が作成する。

当該総会議長は、議事録を加盟教会・伝道所に送付、公示する。

### 6. 総会議事録の承認

議事録発送日より30日をもって異議のない場合、議事録は承認される。

### 7. 議事録への異議およびその取り扱い

連合加盟教会・伝道所および連合役員は議事録に異議を申し立てることができる。

議事録に対し異議のある場合は、書面をもって当該総会議長に伝える。

異議申し立てによって、議事録を修正する場合、当該総会議長は加盟教会・伝道所に修正案を伝え、直近の総会において承認を得なければならない。

## 8. 総会における人事の通達

総会において選任、承認された人事については、議長より本人に伝える。

追記：この申し合わせは、議長の指示により連合役員会、事務局が代行することができる。

## 任意団体支援規定

総会承認により施行

2012年4月30日

東京地方バプテスト教会連合(以下、連合)はその活動として、連合及び連合の委員会と働きを共有する事のできる任意団体への支援を行う。

1. 本規定は次の条件を満たす任意団体を支援対象とする。
  - ① 連合加盟の教会・伝道所に属する現在会員によって構成された団体。
  - ② 連合加盟の教会・伝道所の5分の1以上が推薦する団体
2. 支援期間は一期2年とし、再申請は妨げない。
3. 支援額は年間2万円を上限とする。但し、任意団体の繰越金を除く会費等収入の70%未満とする。
4. 支援申請は、会の目的、構成、予算および推薦教会・伝道所名を所定の申請書に明記の上、連合会長宛てに申請する。再申請の場合は前記内容の他、決算書を添付する。
5. 支援の可否は、連合役員会において決定する。役員会は、本規定の執行状況を総会に報告する。
6. 役員会が必要と認められた場合、被支援任意団体は連合に運営状況の報告をする。

## 連合職員服務規程

東京地方バプテスト教会連合役員会承認

2013年5月21日

(服務の原則)

連合職員は、この規則に定めた事項の他、会長の指示に従い、誠意を持って自己の業務を遂行すること。

(服務に際し心得る事項)

連合職員は、連合の業務の正常な運営を図る為に次の事項を守ること。

- 1) 積極的な態度を持って職務を果たすこと。
- 2) 公私の区別を明確にし、職務に関わる書類等の整理整頓に努めること。
- 3) 自己の業務上の権限を越えて、独断的なことを行わないこと。
- 4) 業務の遂行にあたっては連合の方針を尊重し、常に役員会と協力し円滑な業務を期すること。
- 5) 職務に当たって、知り得た情報の管理に努め、個人、各個教会・伝道所、および関連団体に関わる秘密事項のほか、役員会における審議過程の事項を他に漏らさないこと。(退職後も同様とする)

参照 連合規約関連条項

第12条 この連合に、役員会が必要と認められた場合、連合職員を置くことができる。

2. 連合職員の働きは、役員会のもとに目的遂行のための必要な事務等とする。
3. 連合職員の任免は役員会の議決による。
4. 連合職員は会長の下にあって業務を行う。
5. 連合職員の服務規程等は別に定める。

## 東京地方バプテスト教会連合（東京連合）財務についての答申

財務検討特別委員会

2016年4月29日

### 1. 財務検討特別委員会の目的

財務検討特別委員会は総会の下におかれる特別委員会として以下を担う。

- ①東京連合財務の評価、②財務支出の指標提案、③財務分担金の指標提案

### 2. 財務検討特別委員会の検討状況

東京連合の活動は、各個教会や日本バプテスト連盟（連盟）関連団体の求めに応じてきた結果、多岐にわたる活動を継続する事に比例して、財務で必要な資金も増加の一途にある。しかもその資金は、分担する各個教会の**教勢弱体化**にも相まって経常的に不足している。

単純に支出を抑制すれば東京連合活動は萎縮し、分担金を増やせば、源泉をたどると同じ信徒の家計に支えられている、各個教会・連盟などの財務へしわ寄せがいく。

この状況と中長期的な祝福を考え、東京連合の存在意義から検討を始めた。なお、本総会での答申までに会合を計7回、2015年11月23日臨時総会（連合のつどい）での中間報告、加盟教会へのアンケートを実施し、答申の総論へ同意形成を得られたと考え、答申する。

### 3. 東京連合の存在意義

東京連合は各個教会や連盟では成し難い、または異なる目的、目標へ協力して取り組むために存在する。故に、各個教会や連盟の状況と切り離しては存在意義と今成すべき活動を確認できない。

#### 3-1. 各個教会や連盟の状況

東京連合を形成する各個教会は、教会を取り巻く環境変化の中で、教会形成・運営上で多様な問題に直面している。この問題が直接連盟へ持ち込まれる事で、連盟業務も肥大化傾向にある。

#### 3-2. 東京連合が今成すべき活動

顔が見え密接な関係を築ける東京連合が、「教会形成・運営」に資する存在として活動を充実させることが問題を解決し、各個教会の教勢が祝福へとつながると考え、コンセプトを提案する。

### 4. 東京連合活動のコンセプト

#### 4-1. 「教会形成・運営」に資する活動の3本柱

- 1) 牧師研修会の開催：教会のリーダー同士による情報交換、研修
- 2) 執事研修会の開催：教会の執事同士による管掌業務別情報交換、研修
- 3) 既存の活動母体である常設委員会、学校事業の継続：情報交換、研修

#### 4-2. 運営方針の3本柱

- 1) 役員会の「活動母体による主体的活動」支援機能への特化  
役員会は東京連合全体としての運営方針（原則）とヴィジョンづくり。各個教会・教会員への活動広報や会計、活動内容や日程の重複調整といったサポート面を含めた事務局機能へ特化。
  - ① 活動計画立案のための、活動査定や人的・財的資源の分配はしない。
  - ② 牧師研修会、執事研修会を企画し、既存の活動母体と連携して実施する。

- 2) 「応能負担」の徹底（活動参加費などと財務分担金の両面で一律定額としない）

受益に応じて一律の負担を強いる「応益負担」ではなく、能力に応じて負担する「応能負担」を徹底する事で、公平な参加機会の提供を図る。財務分担金の一律増、活動資金の一律減といった施策はとらない。

- ① 各個教会のニーズと各委員会の活動状況に合わせてメリハリを利かせるために、委員会への分配予算は廃止し、指定献金（参加費等）のみにより活動予算とする（活動資金の一時立替機能は提供）
  - ② 財務分担金は、役員会の事務局機能と東京連合財務の適正化を図りつつ有効活用する
- 3) 東京バプテスト神学校（東バプ）、連盟など関連諸団体との相互協力  
顔が見える関係を生かし、お互いに活用しあうことを前提に、東バプ、連盟など関連諸団体との関係、役割や機能明確化による協力伝道の発展を図る。また、プログラムや日程の重複に配慮する。加えて牧師研修会、執事研修会の東バプへの寄付講座なども検討する。

### 5. 財務検討特別委員会まとめ（総論）

神様の栄光を顕す、各個教会の中長期的な祝福を考え、本答申を次のようにまとめる。

実施に当たっては、新年度役員にて各論を検討、臨時総会で議論を尽くし、2017年度予算から適用開始に向けて進める。

#### (1) 東京連合財務の評価

現状の分配方式による財務支出で活動規模を縮小せず継続するには、財務分担金を増やさなければ健全な財務を維持できない。

#### (2) 財務支出の指標提案

- ① 財務分担金からの予算分配は廃止し、各活動母体の必要に応じて集めた範囲の指定献金（参加費等）から支出する。東バプの事業費も同様に、指定献金から支出する。
- ② 現在まで継続していて、計画提案と報告がなされている活動母体へは、2018年度まで継続性を立替機能により担保する。
- ③ 具体的には、2016年度の予算額を上限に資金の貸し付けを行い、2018年度末立替残高の精算について2019年度総会で検討する。

#### (3) 財務分担金の指標提案

加盟教会の財務分担金は、現在の率を固定、現状維持とする。

